

平成25年行政事業レビュー事業単位整理票兼点検結果の平成26年度予算概算要求への反映状況調査

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		評価結果	行政事業レビュー推進チームの所見 所見の概要	平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金
			執行可能額	執行額															
施策名: 1-1 地球温暖化対策の計画的な推進による低炭素社会づくり																			
001	地球温暖化対策推進法施行推進経費等	13	13	17	現状通り	引き続き競争性の確保と効率的な執行に努めること。	16	19	3	-	現状通り	引き続き競争性の確保と効率的な執行に努める。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	002		○	
002	温室効果ガス排出量・吸収量管理体制整備費	335	335	312	現状通り	引き続き競争性の確保と効率的な執行に努めること。	299	115	▲ 184	-	現状通り	引き続き競争性の確保と効率的な執行に努める。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	004		○	
		-	-	-			-	349	349	-			地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費				
003	2050年再生可能エネルギー等分散型エネルギー普及可能性検証検討経費	57	57	49	現状通り	所期の目的を達成するよう引き続き効率的な執行に努めること。	49	-	▲ 49	-	廃止	平成26年度より、本事業の成果を基に、再生可能エネルギーの普及可能性の定量的調査及びその実現のための対策・施策の検討を行うこととしているため、本事業は平成25年度限りで廃止する。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	新24-001	前年度新規	○	
004	低炭素社会国際研究ネットワーク事業	89	89	75	現状通り	引き続き効率的な執行に努めるとともに受託者による支出が適正なものであるか十分に確認すること。	87	-	▲ 87	-	廃止	平成26年度より、本事業で構築したネットワークの成果を活用して、新たに緩和・適応統合政策の実行推進のために知識を結集する気候変動に強靱な低炭素社会構築専門家世界ネットワーク事業を開始することとしているため、本事業は、平成26年度限りで廃止する。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	009	最終実施年度	○	
005	気候変動影響評価・適応推進事業等	299	299	231	事業内容の改善	不用額の要因を検討し、必要最小限での概算要求とすべき。	346	331	▲ 15	▲ 12	縮減	過去の執行実績等を鑑み、必要最低限となるよう、概算要求額の縮減。	地球環境局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	022		○	
施策名: 1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制																			
006	温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度基盤整備事業費等	19	19	14	現状通り	引き続き効率的な執行に努めるとともに受託者による支出が適正なものであるか十分に確認すること。	18	31	13	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。なお、受託者による支出が適正なものとなるよう今後とも確認を行う。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	003		○	
		103	103	62			100	226	127	-			地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費				
007	カーボン・オフセット及びオフセット・クレジット(J-VÉR)制度の推進事業	76	76	75	現状通り	引き続き効率的な執行に努めるとともに受託者による支出が適正なものであるか十分に確認すること。また、必要最小限での概算要求とすべき。	66	66	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。必要最小限の要求額とした。なお、受託者による支出が適正なものとなるよう今後とも確認を行う。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	299		○	
		834	834	744			1,141	1,141	-	-			地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費				
008	再生可能エネルギー二酸化炭素削減効果検証費	11	11	12		-	-	-	-	-		-	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	012		○	
009	地域主導による再生可能エネルギー導入のための緊急支援事業	-	510	405		-	-	-	-	-		-	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	予備費	前年度新規	○	
010	小規模地方公共団体におけるLED街路灯等導入促進事業	1,150	-	-		-	-	-	-	-		-	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	補正		○	
011	再生可能エネルギー導入のための蓄電池制御等実証モデル事業	9,000	-	-		-	-	-	-	-		-	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	補正		○	
012	耐震・環境性能を有する良質な不動産の形成のための官民ファンドの創設	5,000	5,000	5,000		-	-	-	-	-		-	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策事業費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	補正	前年度新規	○	○
013	フロン等対策推進調査費	106	106	72	現状通り	改正法の施行に伴い業務増が見込まれるが、執行実績を踏まえて必要最小限の概算要求とすべき。	115	247	132	-	現状通り	要求内容を精査し必要最小限での要求額に留めた。	地球環境局	一般会計	(項) 地球環境保全費 (大事項) 地球環境の保全に必要な経費	021		○	
014	J-VÉR制度を活用したCO2削減・復興支援・節電等緊急支援事業	-	400	394		-	-	-	-	-		-	地球環境局	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興地球温暖化対策推進費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る地球温暖化対策の推進に必要な経費	026		○	
015	緊急CO2削減・節電ポテンシャル診断・対策提案事業	-	398	398		-	-	-	-	-		-	地球環境局	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興地球温暖化対策推進費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る地球温暖化対策の推進に必要な経費	027		○	
016	再生可能エネルギー事業のための緊急検討事業	-	400	399		-	-	-	-	-		-	地球環境局	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興地球温暖化対策推進費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る地球温暖化対策の推進に必要な経費	028		○	
017	節電・電源セキュリティ向上緊急事業(病院等へのコージェネレーションシステム緊急整備事業)	-	512	270		-	-	-	-	-		-	地球環境局	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興地球温暖化対策推進費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る地球温暖化対策の推進に必要な経費	029		○	
018	小規模地方公共団体対策技術先導入補助事業	300	236	198	事業内容の改善	他の補助金との重複排除を徹底すること。	300	-	▲ 300	-	廃止	本事業は平成25年度をもって廃止(本事業は平成26年度から他の事業により対応)。現時点において、類似事業は上記の1事業であるが、引き続き他の補助事業の動向を見極めつつ、重複排除の徹底に努める。	地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	292		○	○
019	家庭・事業者向けエコリース促進事業	1,800	1,800	1,722	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	1,800	2,300	500	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	総合環境政策局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	322		○	

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金		
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要																
020	家庭エコ診断推進基盤整備事業	257	257	207	事業全体の抜本的改善	外部有識者所見を踏まえて、成果目標に対する達成状況及び調達に当たって競争性・透明性が確保されていたか十分に点検すること。	450	199	▲ 251	-	執行等改善		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	308					最終実施年度	○
021	HEMS利用によるCO2削減試行事業	94	94	144	事業内容の改善	前年度の実績を踏まえて事業の効果を説明するとともに調達に当たって競争性・透明性が確保されていたか十分に点検すること。	94	94	-	-	執行等改善		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24-016					前年度新規	○
022	エコ賃貸住宅CO2削減実証事業(国土交通省連携事業)	100	100	95	事業全体の抜本的改善	外部有識者所見を踏まえて、事業計画の妥当性及び調達に当たって競争性・透明性が確保されていたか十分に点検すること。	100	-	▲ 100	-	廃止		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24-017					前年度新規	○
023	次世代スマートメーターによる需要側対策促進事業(らくらくCO2削減・節電事業)	53	53	53	事業内容の改善	定量的な事業効果の把握に努めること。	53	53	-	-	執行等改善		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24-018					前年度新規	○
024	節電・CO2削減のための構造分析・実践促進モデル事業	83	83	138	事業内容の改善	再委託が適当なものであったか十分に点検すること。	83	300	217	-	現状通り		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24-019					前年度新規	○
025	民生部門排出抑制促進事業	77	77	27		-	-	-	-	-			地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	305						○
026	先進的次世代車普及促進事業(低公害車普及事業)	10	10	10	事業全体の抜本的改善	事業の最終実施年度であり、所期の目標に対する達成状況を十分に点検すること。	3	-	▲ 3	▲ 3	廃止		水・大気環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	312					最終実施年度	○
027	特殊自動車における低炭素化促進事業(国土交通省連携事業)	130	131	94	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	195	195	-	-	現状通り		水・大気環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	314						○
028	マイカー規制による低炭素化促進事業	45	45	13	事業全体の抜本的改善	前年度の不用分析を踏まえて、効率的な執行となるよう改善を図ること。	45	-	▲ 45	▲ 45	廃止		自然環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24-027					前年度新規	○
029	物流の低炭素化促進事業(国土交通省連携事業)	169	169	162		-	-	-	-	-			水・大気環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24-026					前年度新規	○

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金	
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要															
030	温暖化防止国民運動推進事業	681	681	672	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	1,100	1,201	101	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	294				
031	チャレンジ25地域づくり事業	2,700	2,700	1,869	事業全体の抜 本的改善	執行率の低さを踏まえて必要最小限の概算要求と なるように精査すること。	2,000	1,000	▲1,000	▲1,000	縮減	新規の採択を見送り、継続分のみ要求することとし、ま た、継続分についても内容を精査し、概算要求額を縮減 することとした。	・平成25年度の執 行率は改善 ・平成25年度より 「低炭素地域づく り集中支援モデル 事業」に名称変更	総合環境政策局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	323				
032	地域で活動するNPO支援・連携促進事業	477	477	400	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	877	877	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	297				
033	再生可能エネルギー等導入推進基金事業(グ リーンニューディール基金)	12,100	12,100	12,100	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	24,500	24,500	-	-	現状通り	本事業は、地域主導による事業計画等に基づき、再生 可能エネルギー等の地域資源を活用し、災害に強く、低 炭素な地域づくりを進めることを目的として、地域の避 難所や防災拠点等に再生可能エネルギー等の導入を進め ることとしている。また、自治体担当者を中心とした研 修会等の開催を通じ、 ・導入した再生可能エネルギー等による発電量 ・再生可能エネルギーの普及率 ・二酸化炭素削減効果 等の成果の把握に努めるとともに、各自治体における取 り組み事例の共有に努めることとしている。	総合環境政策局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24- 029	前年度新規				
034	地域における市場メカニズムを活用した低炭 素化推進事業	188	188	183	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	188	188	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24- 020	前年度新規			
035	地域の再生可能エネルギー等を活用した自立 分散型地域づくりモデル事業	1,000	1,000	293		-	-	-	-	-		-	25年度から低炭素 価値向上に向けた 社会システム構築 支援基金に移行し て事業を継続中。	総合環境政策局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24- 028	前年度新規			
036	省エネ自然冷媒冷凍等装置導入促進事業	250	289	226	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	505	505	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	293				
037	廃棄物エネルギー導入・低炭素化促進事業	775	775	305	事業内容の改 善	24年度において低い執行率となった要因を十分に 分析し、事業内容の改善を図るべき。	818	1,200	382	-	執行等改善	事業の認知度を上げるため、関係機関へPR活動を行っ た、また、補助対象の拡充により、需要拡大を図り、執 行率の改善を行っていく。		廃棄物・リサイ クル対策部	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	316				
038	国内排出量取引推進事業	550	717	492	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	520	503	▲17	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	296				
039	環境配慮型経営促進事業に係る利子補給事業	800	800	750	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	790	612	▲178	▲178	段階的廃止	本事業については、平成25年度より新規採択を修了し、 段階的に廃止する。	総合環境政策局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	318					
040	温室効果ガス排出抑制等指針策定事業	93	93	73	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	95	95	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	298				
041	サプライチェーンにおける排出削減量の見え る化推進事業	122	122	139	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	203	280	77	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	306				
042	海底CCS実施のための海洋調査事業	270	270	269	事業全体の抜 本的改善	公開プロセスでの評価を踏まえて、今後の対応を 説明すること。	230	-	▲230	▲230	廃止	・平成25年度は、当初北九州沖と苫小牧沖の2海域で調 査実施予定だったが、実証試験が実施される苫小牧沖の みで調査を実施することとし、当該年度をもって本事業 を廃止する。		水・大気環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	315				最終実施年度
043	地域調和型エネルギーシステム推進事業(農 林水産省連携事業)	130	130	113	事業内容の改 善	協議会への支出額の妥当性を説明すること。	130	25	▲105	-	執行等改善	・本事業は、農山漁村の資源を活かした再生可能エネル ギーの導入に当たり、農山漁村特有の課題(需要地点の 分散、農林漁業等への影響等)の克服方法の検討、集落 の合意形成に向けた支援(協議会の立ち上げ等)等を行 うもので、農水省とは連携するものの、経済産業省と連 携すべき要素はない。 ・支出額については、採択時に外部の有識者を含む審査 委員会の審査を受けて精査しており、今後もこの支出額 の適正執行に努めていく。	地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24- 022	前年度新規				
044	CO2削減ポテンシャル診断・対策提案事業	246	246	246	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	246	750	504	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	398				
045	先進対策の効率的実施による業務CO2排出 量大幅削減事業	1,000	1,000	404	現状通り	特例公債法案成立の遅れに伴う執行抑制が低執行 率の要因であることは理解。引き続き効率的な執行 に努めること。	1,240	2,981	1,741	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	要求額のうち「新 しい日本のための 優先課題推進枠」 1,500	地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24- 023				
046	低炭素化に向けた事業者連携型モデル事業	300	10	-		-	-	-	-	-		-	総合環境政策局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	324					
047	病院等へのコージェネレーションシステム緊 急整備事業(厚生労働省連携事業)	1,000	786	327		-	-	-	-	-		-	地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24- 021	前年度新規				
048	災害等非常時にも効果的な港湾地域低炭素化 推進事業(国土交通省連携事業)	1,400	1,400	820		成果実績を説明すること。	-	-	-	-		実証事業により、災害時や電力需給逼迫時においても必 要な機能や安全性など保持するのに必要なエネルギー量 や最適なシステム規模、温室効果ガス削減効果や事業性 並びに国内外の港湾地域への波及性等を検証した。 また、補助事業により先進的技術を導入し、臨海地域の 低炭素な地域づくりを推進した。	総合環境政策局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24- 030	前年度新規				
049	バイオ燃料導入加速化事業	981	1,049	1,020	現状通り	平成27年度におけるE3ガソリン導入目標量の現 現可能性について説明すること。	1,500	-	▲1,500	-	廃止	平成25年度で廃止。		地球環境局	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給 勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	301				最終実施年度

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金	
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要															
050	温泉エネルギー活用加速化事業	370	370	66	事業全体の抜本的改善	執行状況を踏まえて事業の必要性を再点検し、見直しを図るべき。	370	-	▲ 370	-	廃止	平成25年度は執行率の改善に向け、温泉業界、ホテル業界、地方自治体等の協力を得て、補助制度の周知に努めている。なお、本事業は平成25年度をもって廃止（より効率的な事業実施のため、地熱・地中熱等の利用による低炭素社会推進事業に組替えて要求）。	地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	304				○	
051	洋上風力発電実証事業	3,048	581	581	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	1,600	1,369	▲ 231	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	309				○	
052	地域主導による再生可能エネルギー事業のための緊急検討事業	413	365	395	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	600	-	▲ 600	-	廃止	廃止（より効率的な事業の実施のため、地域主導による再生可能エネルギー等導入事業化支援事業に組替え）	地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	310				○	
053	自然環境に配慮した再生可能エネルギー推進事業	86	86	75	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	122	122	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	317				○	
054	風力発電等導入に係る環境影響評価促進モデル事業	834	546	297	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	1,000	1,700	700	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」700 総合環境政策局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	319				○	
055	国際再生可能エネルギー機関分担金	46	46	34	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	35	31	▲ 4	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	307				○	
056	自然共生型地熱開発のための掘削補助事業	250	250	-	/	公募条件の妥当性について十分に点検すること。	-	-	-	-	/	・本事業の公募条件は、関係事業者に対して事業の実施の可能性も聴取した上で、「温泉資源の保護に関するガイドライン（地熱発電関係）」及び「国立・国定公園」における地熱開発の取扱いについて」の対象となっている自然共生型井戸の掘削事業としたものであり、妥当であった。	地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24-025	前年度新規			○	
057	再生可能エネルギー出力安定化のための蓄電池導入促進事業	1,035	1,035	-	/	-	-	-	-	-	/	-	地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	新24-024	前年度新規			○	○
058	地球温暖化対策技術開発等事業（競争的資金）	6,720	6,204	5,170	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	4,100	2,600	▲ 1,500	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	303				○	○
施策名：1-3 森林吸収源による温室効果ガス吸収量の確保																					
059	森林等の吸収源対策に関する国内体制整備確立調査費	23	23	22	現状通り	引き続き競争性の確保と効率的な執行に努めること。	23	34	11	-	現状通り	引き続き競争性の確保と効率的な執行に努める。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費(大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	006				○	
施策名：1-4 市場メカニズム等を活用した海外における地球温暖化対策の推進																					
060	京都メカニズム運営等経費	88	88	93	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	11	9	▲ 2	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費(大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	005				○	
		-	-	-			88	83	▲ 5	-			地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費						
061	新たな国際排出削減・吸収クレジットメカニズムの構築等事業	74	74	63	現状通り	引き続き効率的な執行に努め、概算要求は必要最小限に留めること。	70	62	▲ 8	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。要求額は必要最小限に留めた。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費(大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	295				○	○
		3,110	3,110	3,014			3,433	3,500	67	-			地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費						
062	京都メカニズムクレジット取得事業	438	662	446	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	553	6	▲ 547	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費(大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	008				○	
		3,542	6,156	3,568			4,477	57	▲ 4,419	-			地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費						
063	世界銀行市場メカニズム準備基金拠出金	300	300	300	/	-	-	-	-	-	/	-	地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	311				○	
064	途上国におけるコベネフィット効果検証・実証事業	515	707	140	事業内容の改善	24年度において低い執行率となった要因を十分に分析し、事業内容の改善を図るべき。	215	658	443	-	執行等改善	・平成24年度の執行率が低い要因を十分に分析するとともに、引き続き実施中の委託事業について、二国間協力の枠組み等を活用し、事業内容や実施スケジュールを相手国と十分調整して事業を進めることとし、執行率の改善につとめる。 ・平成26年度の概算要求においては、事業の目的を明確にし、局内の国際案件を整理した上で、目的達成に向けて有効かつ効率的な要求を行うこととした。	水・大気環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費(大事項) 温暖化対策に必要な経費	313				○	
施策名：2-1 オゾン層の保護・回復																					
	フロン等対策推進調査費【再掲】												地球環境局								
施策名：2-2 地球環境保全に関する国際連携・協力																					
065	気候変動枠組条約・京都議定書拠出金等	102	102	102	現状通り	引き続き必要最低限の拠出となるよう検討を進めること。	97	143	46	-	現状通り	必要最低限の要求額とした。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費(大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	001				○	
066	次期国際枠組みづくり推進費	93	93	78	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	117	125	7	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費(大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	007				○	
067	経済協力開発機構拠出金等	29	29	29	現状通り	引き続き必要最低限の拠出となるよう検討を進めること。	28	28	-	-	現状通り	必要最低限の要求額とした。	地球環境局	一般会計	(項) 地球環境保全費(大事項) 地球環境の保全に必要な経費	013				○	
068	排出・吸収量世界標準算定方式確立事業拠出金等	178	178	178	現状通り	引き続き必要最低限の拠出となるよう検討を進めること。	166	166	▲ 1	▲ 1	縮減	必要最低限の要求額とした。	地球環境局	一般会計	(項) 地球環境保全費(大事項) 地球環境の保全に必要な経費	014				○	
069	国際連合環境計画拠出金等	219	219	219	現状通り	引き続き必要最低限の拠出となるよう検討を進めること。	213	274	60	-	現状通り	必要最低限の要求額とした。	地球環境局	一般会計	(項) 地球環境保全費(大事項) 地球環境の保全に必要な経費	017				○	
070	国際連合気候変動枠組条約事務局拠出金	16	16	15	現状通り	引き続き必要最低限の拠出となるよう検討を進めること。	17	17	-	-	現状通り	必要最低限の要求額とした。	地球環境局	一般会計	(項) 地球環境保全費(大事項) 地球環境の保全に必要な経費	018				○	
071	国際連携戦略推進費	68	68	75	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	76	102	26	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	地球環境局	一般会計	(項) 地球環境保全費(大事項) 地球環境の保全に必要な経費	019				○	
072	リオ+20における政府ブースの設置等経費	64	64	41	/	-	-	-	-	-	/	-	地球環境局	一般会計	(項) 地球環境保全費(大事項) 地球環境の保全に必要な経費	新24-002	前年度新規			○	

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要														
073	環境国際協力推進費	171	171	144	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	185	187	2	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		地球環境局	一般会計	(項) 地球環境保全費 (大事項) 地球環境の保全に必要な経費	020		○	
施策名：2-3 地球環境保全に関する調査研究																				
074	地球環境戦略研究機関拠出金	500	500	500	現状通り	引き続き必要最低限の拠出となるよう検討を進めること。	500	500	-	-	現状通り	必要最低限の要求額とした。		地球環境局	一般会計	(項) 地球環境保全費 (大事項) 地球環境の保全に必要な経費	015		○	
075	地球環境に関するアジア太平洋地域共同研究・観測事業拠出金	182	182	182	事業内容の改善	拠出に対して得られた成果を十分に説明する必要がある。概算要求は必要最小限に留めること。	243	241	▲ 2	▲ 2	縮減	必要最低限の拠出となるよう、概算要求額の縮減。		地球環境局	一般会計	(項) 地球環境保全費 (大事項) 地球環境の保全に必要な経費	016		○	
076	温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」による地球環境観測事業	120	120	118	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	109	109	0	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		地球環境局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	023		○	
	気候変動影響評価・適応推進事業等【再掲】													地球環境局						
077	地球環境保全試験研究費	270	270	269	現状通り	引き続き効率的な執行に努め、概算要求額は必要最小限に留めること。	280	280	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。必要最小限の要求額とした。		地球環境局	一般会計	(項) 地球環境保全等試験研究費 (大事項) 地球環境保全等試験研究に必要な経費	024		○	
施策名：3-1 大気環境の保全（酸性雨・黄砂対策を含む）																				
078	大気環境基準等設定業務費	18	18	17	現状通り	環境基準の設定・改定に資する調査等を引き続き行っていく必要があるが、優先順位をつけて重点化するとともに、効果的・効率的な執行に努めること。	27	27	0	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	031		○	
079	大気環境監視測定網整備推進費	140	140	103	現状通り	執行実績を踏まえ、概算要求額の縮減に努めること。	126	116	▲ 11	▲ 1	縮減	執行実績を踏まえ単価を見直すとともに、人件費及び調査実施地域数等を削減することにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	032	その他	○	
080	大気汚染防止規制等対策推進費	39	39	57	現状通り	継続的な調査を行う事業であるが、効率的な執行に努めること。	7	18	11	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	033		○	
081	有害大気汚染物質等対策推進費	144	144	129	事業内容の改善	有害大気汚染物質等のモニタリング調査、排出実態の把握等については、引き続き実施する必要があるが、国が行うべき必要最小限の調査等に限定し、かつ効果的・効率的な執行に努めること。	124	114	▲ 10	▲ 17	縮減	高排出量化学物質モニタリング調査事業については、必ずしも国が実施する必要はないため廃止し、その他の調査については、測定対象物質数、調査地域及び人件費等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	034		○	
082	アスベスト飛散防止総合対策費	46	46	20	現状通り	執行実績を踏まえ、概算要求額の縮減に努めること。	33	28	▲ 4	▲ 4	縮減	人件費及び検討会開催回数等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	035		○	
083	在日米軍施設・区域周辺環境保全対策費	10	10	9	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	11	11	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	036		○	
084	コベネフィット・アプローチ推進事業費	128	128	115	現状通り	コベネフィット・アプローチの普及・研修については、より効果的な手法を検討するとともに、研究支援としての拠出金については、拠出先の活動把握に留まらず、評価を行い、改善等の申入れをするなど、より効果的な執行に努めること。	105	101	▲ 3	▲ 3	縮減	人件費等を見直すことにより、概算要求額を縮減。また、拠出先の活動については、理事会に出席し、必要に応じてコメントするなど対応している。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	037	その他	○	○
085	公害防止管理推進調査対策費	4	4	3	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	3	2	▲ 1	▲ 1	縮減	人件費を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	038		○	
086	微小粒子状物質（PM2.5）総合対策費	216	216	145	現状通り	対策を強化すべきであるが、効果的・効率的な執行に努めること。	185	526	341	▲ 7	縮減	モニタリング事業のうち、データ・知見を蓄積するために昨年度までにも行っていた試験的モニタリングに係る経費等を削減することにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	039	その他	○	
087	光化学オキシダント対策推進費	64	64	91	現状通り	対策を強化すべきであるが、効果的・効率的な執行に努めること。	55	-	▲ 55	-	廃止	86「微小粒子状物質（PM2.5）総合対策費」に統合		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	040		○	
088	大気環境監視システム整備経費	162	162	133	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	154	140	▲ 14	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	045		○	
089	越境大気汚染対策推進費	276	276	264	現状通り	対策を強化すべきであるが、効果的・効率的な執行に努めること。	305	335	31	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	046	その他	○	
090	自動車大気汚染対策等推進費	164	164	138	現状通り	平成27年度までにすべての測定局において、平成32年までに対策地域において環境基準を達成する必要があるため、引き続き事業を実施する必要があるが、競争性を確保するとともに、効果的・効率的な執行に努めること。	163	159	▲ 5	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	050		○	
091	オフロード特殊自動車排出ガス対策推進事業	49	49	31	現状通り	規制強化に伴い、必要な体制整備を行うことが必須だが、執行実績を踏まえ、概算要求額の縮減に努めること。	41	35	▲ 6	▲ 3	縮減	規制強化に伴う体制整備のための予算増額が必要だが、人件費を見直すことにより、全体として概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	051		○	
		1	1	1			1	6	5	-				水・大気環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費				
092	船舶・航空機排出ガス対策検討調査	8	8	7	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努めるとともに、成果を分かりやすく取りまとめること。	8	9	2	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努め、事業成果については、分かりやすく取りまとめる工夫ができるか検討を行う。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	052	その他	○	
093	自動車排出ガス・騒音規制強化等の推進	111	111	103	現状通り	成果目標を短期で区切って事業内容を明確にすることとし、効果的・効率的な執行に努めること。	114	212	98	▲ 4	縮減	人件費を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	054		○	
094	自動車交通環境監視測定費	80	80	69	現状通り	継続的な調査を行う事業であるが、効率的な執行に努めること。	76	71	▲ 5	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	055		○	
095	国際連合地域開発センター拠出金	30	30	30	現状通り	参加国の増加に伴い、拠出割合の見直しなどを検討するとともに、拠出先の活動を把握して評価を行い、改善等の申入れを行うなど、より効果的な執行に努めること。	30	30	-	-	現状通り	拠出先の活動を把握・評価し、必要に応じて改善等の申入れを行うなど、効果的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	056			○
096	国連大学拠出金	110	110	110	現状通り	我が国政府が行う他の国連機関への拠出割合とのバランスや拠出先の活動実績等を踏まえ、必要最低限の拠出となるよう検討すること。	90	-	▲ 90	-	廃止	当初の目的を達成するため、25年度限りで廃止。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	057	最終実施年度		○
097	東アジア酸性雨モニタリングネットワーク拠出金	96	96	96	現状通り	拠出先の活動を把握して評価を行い、改善等の申入れを行うなど、より効果的な執行に努めること。	96	79	▲ 17	-	現状通り	拠出先の活動を把握・評価し、必要に応じて改善等の申入れを行うなど、効果的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	058			○
098	環境測定等に関する調査費	20	20	20	現状通り	継続的な調査を行う事業であるが、効率的な執行に努めること。	20	20	0	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	059		○	
099	日本モデル環境対策技術等の国際展開	88	88	80	現状通り	計画期間の終了が迫っていることから、本事業の今後の方向性については早期に検討を進めることとし、当該方向性に従い、前倒しも含めて実施の準備を行うこと。	81	-	▲ 81	▲ 81	廃止	計画していた事業内容における目的は達成し、事業を総合的に見直したことにより、25年度限りで廃止。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	084		○	
100	大気汚染物質による暴露影響研究費	269	269	259	現状通り	継続して大気汚染物質による健康影響調査を行う必要性は理解するが、効果的・効率的な執行に努めること。	290	290	-	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	086		○	

事業番号	事業名	平成24年度補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度当初予算額 A	平成26年度要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年度レビューシート番号	外部有識者チェック対象(公開プロセス含む)	委託調査	補助金等	基金	
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要															
施策名: 3-2 大気生活環境の保全																					
101	良好な生活環境形成・保全推進費	12	12	13	現状通り	引き続きシステムの運用等を行う必要があるが、効率的な執行に努めること。	9	9	0	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	041		○		
102	クールシティ推進事業	62	62	62	事業内容の改善	エネルギー需給の変化に応じた都市の対策手法の検討については、短期的に検討し、結論を出すこととし、その他の事業については、引き続き効果的・効率的な執行に努めるとともに、成果を分かりやすく取りまとめること。	87	80	▲ 8	▲ 9	縮減	人件費及び検討会開催回数等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	042 043	その他	○		
103	騒音・振動公害防止強化対策費	29	29	23	現状通り	執行実績を踏まえ、概算要求額の縮減に努めること。	28	29	0	▲ 5	縮減	人件費及び検討会開催回数等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	047 048		○		
104	悪臭公害防止強化対策費	8	8	7	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努めるとともに、成果を分かりやすく取りまとめること。	8	8	-	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努め、事業成果については、分かりやすく取りまとめる工夫ができるか検討を行う。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	049		○		
105	交通騒音振動対策調査検討費	39	39	38	事業内容の改善	地方公共団体職員向けに25年度策定予定の指針のフォローアップ等は職員自らが行うなど、効果的・効率的な執行に努めること。	47	47	▲ 0	▲ 6	縮減	地方公共団体職員向けに25年度策定予定の指針のフォローアップ等は職員自らが行うこととし、関係費用を縮減した。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	053		○		
	自動車排出ガス・騒音規制強化等の推進 【094再掲】					水・大気環境局															
施策名: 3-3 水環境の保全(海洋環境の保全を含む)																					
106	水質環境基準検討費	186	186	143	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努めること。	170	141	▲ 30	▲ 18	縮減	人件費及び試験実施回数等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	060		○		
107	排水対策推進費	79	79	73	現状通り	執行実績を踏まえ、概算要求額の縮減に努めること。	83	66	▲ 16	▲ 3	縮減	人件費等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	061		○		
108	水質関連情報利用基盤整備費	17	17	17	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	17	17	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	062		○		
109	総量削減及び瀬戸内海環境保全等施行業務費	52	52	49	現状通り	引き続き富栄養化の改善に努めること。	96	106	10	▲ 5	縮減	きめ細やかな水質管理に向けた手法の開発については、25年度までに一定の事業成果が得られるため廃止し、その他については、人件費等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	063	その他	○		
110	閉鎖性海域環境保全推進等調査費(有明海・八代海総合調査評価委員会経費を含む)	124	124	119	現状通り	特措法の改正により評価委員会が再開しているが、成果目標等を明確に示し、成果を分かりやすく取りまとめること。	129	134	5	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努め、事業成果については、分かりやすく取りまとめる工夫ができるか検討を行う。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	064		○		
111	閉鎖性海域管理方策検討費	65	65	58	現状通り	ヘルシープラン策定モデル事業については、25年度限りの事業であるため、しっかりと成果をとりまとめるとし、里海復興プラン策定等事業は、短期間に成果をとりまとめられるよう計画をたてて執行すること。	42	19	▲ 22	▲ 9	縮減	人件費及び調査件数等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	065		○		
112	湖沼環境対策等推進費	90	90	77	現状通り	引き続き富栄養化の改善に努めること。	51	45	▲ 6	-	現状通り	引き続き富栄養化の改善に努め、効果的・効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	066	その他	○		
113	水質・底質分析法検討費	32	32	28	現状通り	新規環境基準項目等への対応等のため必要な分析法については検討する必要があるが、真に必要なものであるかを精査し、必要最低限の内容とする。	32	26	▲ 6	▲ 6	縮減	検討物質を減らし、人件費を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	067		○		
114	水環境保全活動普及促進事業	5	5	5	現状通り	現在の予算規模で続けるのかを含め、より効果的な事業実施方法について検討すべき。	5	5	-	-	執行等改善	善策方法や結果について情報発信の工夫を行い事業効果の拡大を図る。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	068	その他	○		
115	気候変動による水循環への影響評価・適応策検討費	11	11	11	現状通り	点検結果欄に記載の通り、引き続き競争性の確保に努めるとともに、他事業との連携等により予算の効果的・効率的な執行に努めること。	17	17	▲ 0	-	現状通り	引き続き競争性の確保に努めるとともに、他事業との連携等により予算の効果的・効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	069		○		
116	流域視点からの硝酸性窒素対策推進費	9	9	11	事業内容の改善	早期に結論を得て、具体的対策を実施すべきであり、事業内容の改善を検討すること。	8	-	▲ 8	▲ 8	廃止	事業内容を抜本的に見直すこととし、本事業は廃止。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	070	最終実施年度	○		
117	地下浸透の防止による地下水汚染対策推進費	12	12	11	現状通り	水濁法改正により、事例収集や検討業務の一定の必要性は認められるが、引き続き効果的・効率的な執行に努めること。	10	9	▲ 2	▲ 2	縮減	人件費及び検討会開催回数等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	071		○		
118	地盤沈下等水管理推進費	18	18	10	現状通り	点検結果欄に記載の通り、引き続き競争性の確保に努め、効果的・効率的な執行に努めること。	20	16	▲ 4	▲ 3	縮減	人件費等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	072		○		
119	国際的水環境改善活動推進等経費	251	251	236	現状通り	請負費の費目・使途を把握し、支出実績に見合った概算要求額となるよう精査すること。	175	180	5	▲ 6	縮減	支出実績も踏まえ、人件費及び外国旅費について見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	073	その他	○		
120	海洋環境関連条約対応事業	79	79	76	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	67	68	0	▲ 4	縮減	人件費等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	074		○		
121	海洋環境モニタリング推進事業	73	73	66	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	70	64	▲ 6	▲ 5	縮減	人件費及び消耗品費を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	075		○		
122	ロンドン議定書実施のための不発弾地上処理事業	1,139	1,139	1,139	現状通り	不発弾処理の重要性を考慮し、現状通りとする。	1,239	815	▲ 424	-	現状通り	引き続き適正な不発弾処理に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	076		○		
123	漂流・漂着・海底ごみに係る削減方策総合検討事業	78	78	68	現状通り	事業実施地域を絞るなど、効果的・効率的な執行に努めること。	79	88	9	▲ 22	縮減	人件費及び事業実施件数等を見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	077		○		
124	海岸漂着物地域対策推進事業	9,999	11	-			-	-	-	-				水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	-		○		
125	東日本大震災による洋上漂流物に係る見舞金の供与	54	324	324	現状通り	他国との関係を伴うものではあるが、金額算定根拠、金額決定意を可能な限り国民に説明すること。	-	-	-	-				水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	-	前年度新規	○		
施策名: 3-4 土壌環境の保全																					
126	農用地土壌汚染対策費	42	42	29	現状通り	請負費の費目・使途を把握し、支出実績に見合った概算要求額となるよう精査すること。	36	30	▲ 6	▲ 6	縮減	支出実績も踏まえ、人件費及び調査分析費について見直すことにより、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	078	その他	○		
127	市街地土壌汚染対策費	266	266	172	事業内容の改善	低コスト・低負荷型土壌汚染調査対策技術検討調査については、長年の継続事業であり、過去の成果を踏まえて検討を行うこととし、その他の事業は、執行実績を踏まえ、概算要求額の縮減に努めること。	248	185	▲ 62	▲ 52	縮減	低コスト・低負荷型土壌汚染調査対策技術検討調査については、実証事業数を削減することとし、他の事業については、人件費及び検討会の開催回数等を見直すこととし、概算要求額を縮減。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	079		○	○	
128	ダイオキシン類土壌汚染対策費	26	26	19	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努めること。	22	22	▲ 1	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努める。		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	080		○	○	
施策名: 3-5 ダイオキシン類・農薬対策																					

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額		備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金	
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要				縮減	反映内容										
129	農業登録保留基準等設定費	104	104	90	現状通り	競争性の確保について工夫するとともに、請負費の費目・用途を把握し、支出実績に見合った概算要求額となるよう精査すること。	94	99	5	▲2	縮減	人件費及び検討会開催回数等を見直すことにより、概算要求額を縮減。	水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	081	その他	○			
130	ダイオキシン類総合対策費	42	42	30	現状通り	執行実績を踏まえ、概算要求額の縮減に努めること。	41	38	▲3	▲3	縮減	人件費等を見直すことにより、概算要求額を縮減。	水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	082		○			
131	臭素系ダイオキシン類実態解明調査	38	38	33	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努めることとし、早期に排出インベントリの完成を目指すこと。	32	27	▲5	▲5	縮減	引き続き、排出インベントリの完成を目指して事業を実施するとともに、人件費等を見直すことにより、概算要求額を縮減。	水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	083		○			
132	農業健康・環境影響対策費	117	117	68	現状通り	執行実績を踏まえ、概算要求額の縮減に努めること。	116	106	▲11	▲14	縮減	人件費等を見直すことにより、概算要求額を縮減。	水・大気環境局	一般会計	(項) 環境政策基金整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	085		○			
施策名: 3-6 東日本大震災への対応(環境モニタリング調査)																					
133	環境モニタリング調査	-	130	130		-	-	-	-	-		-	水・大気環境局	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	087		○			
施策名: 4-1 国内及び国際的な循環型社会の構築																					
134	循環型社会形成年次報告策定事務費	8	8	11	現状通り	引き続き効果的な事業実施に努めること。	8	8	-	-	現状通り	引き続き効果的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	90		○			
135	循環型社会形成推進基本計画見直しに向けたフォローアップ・高度化推進費	38	38	36	事業内容の改善	循環状況を確認する指標などについて適宜見直すとともに、人件費等を見直し、事業をより効果的・効果的に実施することにより、予算額を縮減すべき。	113	95	▲18	▲25	縮減	循環基本計画で定めている循環利用率等の目標指標は、循環基本法制定のときから中長期的に計画の達成度を測るために取り入れているものであり、変更は難しいものと思料。他方、補助指標等は次期計画において見直す余地があることから、より効果的に指標の設定ができるよう今後とも努力してまいりたい。 また、人件費、検討会の回数等を見直し、事業をより効果的・効果的に実施することにより、予算額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	91	その他	○			
136	適正な資源循環を支える消費を通じた循環型のライフスタイルへの変革推進	66	66	64		-	-	-	-	-		-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	92		○			
137	分散・自立型の持続的で災害に強い地域循環圏整備推進事業	33	33	32		-	-	-	-	-		-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	93		○			
138	日中韓循環型社会プロジェクト推進費	6	6	1	事業内容の改善	人件費等を見直し、事業をより効果的・効果的に実施することにより、予算額を縮減すべき。	4	4	-	▲0	縮減	支出実績を勘案し、事業内容を精査するとともに人件費等を見直し、概算要求額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	105		○			
139	UNEP「持続可能な資源管理に関する国際パネル」支援	14	14	14	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、拠出金について、将来、いつまで負担するのか見極めるとともに、我が国の拠出金が他の先進国と比較して妥当な金額であるかについても評価すること。	14	14	-	-	現状通り	持続可能な資源管理に関する国際パネル会合において、より積極的に発言・提案を行い、一層の有効活用を図る。 資源管理は、世界的に非常に注目されている分野であり、『循環型社会形成推進基本計画』において先進的な知見を有する我が国の貢献が期待されている。そのため、今後も我が国にとって重要な分野であり、パネルへの拠出金額についても全体の1割前後(平成25年度は8.4%)と、我が国の国連通常予算分担率(平成25年度は10.8%)と比較しても妥当な額だと考えている。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	106	その他	○			
140	アジア諸国における3Rの戦略的実施支援事業拠出金	22	22	22	現状通り	引き続き効果的な事業実施に努めること。	22	22	-	-	現状通り	引き続き効果的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	107		○			
141	アジア低炭素・循環型社会構築力強化プログラム事業	84	84	82	事業内容の改善	執行実績を踏まえて、事業内容の効率化を図り、概算要求額の縮減に努めるべき。	67	60	▲7	▲7	縮減	人件費、検討会の回数等を見直し、事業をより効果的・効果的に実施することにより、予算額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	103		○			
142	日系静脈産業メジャーの育成・海外展開促進事業	719	719	635	現状通り	引き続き効果的な事業実施に努めること。	640	1,000	360	-	現状通り	引き続き効果的な事業実施に努める。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」1,000	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	104		○		
143	循環型社会形成推進事業費	20	20	18	事業内容の改善	執行実績を踏まえて、事業内容の効率化を図り、概算要求額の縮減に努めるべき。	20	18	▲2	▲2	縮減	支出実績を勘案し、事業内容を精査することにより、概算要求額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	148		○			
施策名: 4-2 各種リサイクル法の円滑な施行によるリサイクル等の推進																					
日系静脈産業メジャーの育成・海外展開促進事業【再掲】																					
144	循環型社会づくりビジネス支援事業	71	71	59	事業全体の抜本的改善	国が支援する事業範囲を含め、将来の支援計画を明らかにするとともに、事業内容を抜本的に見直すこと。	42	-	▲42	▲42	廃止	事業内容を抜本的に見直すこととし、当該事業は廃止とする。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	95	その他	○			
145	容器包装リサイクル推進事業費	55	55	50	現状通り	容器包装リサイクル法の見直しを踏まえ、引き続き効果的な事業実施に努めること。	54	63	8	-	現状通り	引き続き効果的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	96		○			
146	家電リサイクル推進事業費	8	8	20	事業内容の改善	検討内容を見直すなど、事業をより効果的・効果的に実施することにより、予算額を縮減すべき。	14	35	21	▲3	縮減	人件費、検討会の回数等を見直し、事業をより効果的・効果的に実施することにより、予算額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	97		○			
147	資源の有効利用促進に係る適正化事業費	5	5	-	事業内容の改善	事業内容を見直すなど、事業をより効果的・効果的に実施することにより、予算額を縮減すべき。	2	2	-	▲0	縮減	旅費等を見直し、事業をより効果的・効果的に実施することにより、予算額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	98		○			
148	食品リサイクル推進事業費	6	6	1	事業内容の改善	食品小売業や外食産業における再利用が進まない原因などを優先して調査するとともに、関係省庁で調整を行い、より効果的・効果的に調査を実施すべき。	9	9	-	-	執行等改善	農林水産省など関係省庁と、調査事項について調整を行い、より効果的・効果的に調査を実施することとした。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	99	その他	○			

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金	
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要															
149	建設リサイクル推進事業費	5	5	4	事業内容の改善	これまでの執行内容を明らかにするとともに、今後の調査目標を明確にすることにより、事業内容を検討すること。	4	3	▲1	▲4	縮減	平成23年度は、予算措置をしていなかった災害廃棄物対策関係事業に流用した。 平成24年度から、当初の予定どおり廃石高ボードの再資源化促進及び新たな制度のあり方検討事業を実施し、平成25年度を持って事業終了 平成26年度からは審議会で国が検討すべきとされた別項目について順次、調査検討を行い、建設リサイクルの促進、廃棄物適正処理の徹底を進める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	100	その他	○			
150	自動車リサイクル推進事業費	9	9	22	現状通り	自動車リサイクル法の見直しを踏まえ、引き続き効率的な事業実施に努めること。	7	15	8	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	101		○			
151	使用済小型電気電子機器リサイクル推進事業費	739	243	189	事業内容の改善	調査の年次計画等を明らかにするとともに、過去の調査結果から明らかになった問題点等を25年度以降の事業に適切に反映できるような体制とし、事業をより効率的・効果的に実施すること。	453	969	516	▲32	縮減	平成27年度中の目標達成に向け、平成25年度～平成27年度に実施する事業内容を段階的に整理した。 また、旅費、諸謝金、会議費、会場借料を見直し、事業をより効率的・効果的に実施することにより、予算額を減額。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」969	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	新24-004	前年度新規	○		
152	小型電気電子機器リサイクルシステム構築社会実験	-	192	160	/	-	-	-	-	-	/	-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	102		○			
施策名：4-3 一般廃棄物対策（排出抑制・リサイクル・適正処理等）																					
153	ダイオキシン削減対策総合推進費	5	5	5	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること。	4	4	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	109		○			
154	廃棄物処理等に係る情報提供経費	11	11	13	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること。	8	11	3	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	110		○			
155	し尿・浄化槽汚泥からのリン回収・利活用推進事業	29	29	49	/	-	-	-	-	-	/	-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	113		○			
156	廃棄物系バイオマス利用推進事業	35	35	31	/	-	-	-	-	-	/	-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	114		○			
157	廃棄物処理の3R化・低炭素化改革支援事業	43	43	45	/	-	-	-	-	-	/	-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	115		○			
158	災害等廃棄物処理事業費補助金	1,197	69,488	66,279	現状通り	引き続き補助対象事業の限定及び使途の把握に努め事業を実施すること。	200	200	-	-	現状通り	引き続き補助対象事業の限定及び使途の把握に努め事業を実施する。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	121			○		
		-	215,743	211,926	/	-	-	-	-	-	-	/	-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	121			○	
159	廃棄物処理施設整備費補助	13,023	9,031	8,980	現状通り	引き続き補助対象事業の限定及び使途の把握に努め事業を実施すること。	8,076	5,226	▲2,850	-	現状通り	引き続き補助対象事業の限定及び使途の把握に努め事業を実施する。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物処理施設整備費 (大事項) 廃棄物処理施設整備に必要な経費	142			○		
160	震災廃棄物対策指針の策定	9	9	15	現状通り	東日本大震災から得られた課題、問題点、例えば広域的な処理協力体制の確立対応などについて明確にすることにより、事業をより効率的かつ効果的に実施すること。	7	-	▲7	-	廃止	本事業は平成26年度新規事業「巨大災害に備えた廃棄物分野における方策検討業務」に整理統合し、一体的に事業を効率的に実施することとする。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	新24-005	前年度新規	○			
161	循環型社会形成推進交付金	53,999	47,000	46,639	現状通り	引き続き交付対象事業の限定及び使途の把握に努め事業を実施すること。	35,722	55,765	20,043	-	現状通り	引き続き交付対象事業の限定及び使途の把握に努め事業を実施する。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」23,127	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物処理施設整備費 (大事項) 廃棄物処理施設整備に必要な経費	143			○	
		-	8,277	1,485	/	-	-	-	-	-	-	/	-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興廃棄物処理施設整備費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る廃棄物処理施設整備に必要な経費	143			○	
162	廃棄物処理施設災害復旧事業	170	5,639	4,854	現状通り	復旧事業費について適切な執行管理を図ること。	-	54	54	-	現状通り	引き続き適切な執行管理を図る。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物処理施設整備費 (大事項) 廃棄物処理施設整備に必要な経費	補正	前年度新規	○			
施策名：4-4 産業廃棄物対策（排出抑制・リサイクル・適正処理等）																					
日系静脈産業メジャーの育成・海外展開促進事業【再掲】																					
163	廃棄物処理システム開発費	14	14	5	事業内容の改善	執行実績を踏まえて、事業内容の効率化を図り、概算要求額の縮減に努めるべき。	14	10	▲4	▲11	縮減	支出実績を勘案し、事業内容を精査することにより、概算要求額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	128			○		
164	廃棄物処分基準等設定費	68	68	87	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること。	55	114	58	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	129			○		
165	水銀廃棄物の処分に係る技術的基準の検討業務費	9	9	0	現状通り	当該事業の年次別実施計画を明確にすることにより、事業をより効率的かつ効果的に実施すること。	7	-	▲7	-	廃止	本事業は平成26年度新規事業「水銀条約の批准に必要な環境上適正な水銀廃棄物処理体制の整備等事業」に整理統合し、一体的に事業を効率的に実施することとする。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	新24-006	前年度新規	○			
166	移動式廃棄物処理施設に係る基準設定検討事業	11	11	10	事業内容の改善	移動式廃棄物処理施設の審査基準、利用場所、規模、処理物などを検討するとともに、事業内容を見直すなど、事業をより効率的・効果的に実施するべき。	6	-	▲6	▲6	廃止	当初の事業目的を達成したため、平成25年度限りで廃止とする。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	130	最終実施年度	○			



事業番号	事業名	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金	
		補正後予算額	執行可能額	執行額	評価結果															所見の概要
167	産業廃棄物等処理対策推進費	22	22	21	事業内容の改善 事業内容を見直すなど、事業をより効率的・効果的に実施することにより、予算額を縮減すべき。	16	13	▲ 3	▲ 3	縮減	人件費等を見直し、事業をより効率的・効果的に実施することにより、予算額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	131		○			
168	産業廃棄物適正処理推進費	58	58	32	事業内容の改善 執行実績を踏まえて、事業内容の効率化を図り、概算要求額の縮減に努めるべき。	30	24	▲ 6	▲ 6	縮減	支出実績を勘案し、事業内容を精査することにより、概算要求額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	132		○			
169	産業廃棄物処理業優良化推進事業費	5	5	1	現状通り	4	4	0	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	133		○			
170	産業廃棄物処理業経営基盤安定化・振興対策検討費	9	9	0	/	-	-	-	-	/	-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	134		○			
171	ITを活用した循環型地域づくり基盤整備事業	72	72	68	事業内容の改善 電子マニフェスト利用割合の目標を達成するために、より効果的に予算を執行すべき。	50	45	▲ 5	▲ 1	縮減	事業内容を重点化し、事業をより効率的・効果的に実施することにより、予算額を減額	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	135		○			
172	石綿含有廃棄物無害化処理技術認定事業	8	8	7	事業内容の改善 事業内容を見直すなど、事業をより効率的・効果的に実施することにより、予算額を縮減すべき。	6	5	▲ 1	▲ 1	縮減	人件費等を見直し、事業をより効率的・効果的に実施することにより、予算額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	136		○			
173	PCB廃棄物適正処理対策推進事業	114	114	108	事業内容の改善 執行実績を踏まえて、事業内容の効率化を図り、概算要求額の縮減に努めるべき。	146	136	▲ 10	▲ 10	縮減	人件費等を見直し、事業をより効率的・効果的に実施することにより、予算額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	137		○			
174	PCB廃棄物対策推進費補助金	1,500	1,500	1,500	現状通り	1,500	4,500	3,000	-	現状通り	引き続き効率的かつ効果的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	141		○			
廃棄物処理施設整備費補助【再掲】																				
施策名: 4-5 廃棄物の不法投棄の防止等																				
175	コンピュータ機器廃棄物適正管理事業等拠出金	29	29	29	現状通り	30	30	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	108		○			
廃棄物処分基準等設定費【再掲】																				
産業廃棄物適正処理推進費【再掲】																				
176	クリアランス廃棄物対策関連経費	9	9	2	現状通り	2	3	2	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	138		○			
177	廃棄物等の越境移動に係る国際的環境問題対策費	58	58	76	現状通り	44	44	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	139		○			
		2	2	1	現状通り	2	2	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費			○			
178	産業廃棄物不法投棄等原状回復措置推進費補助金	170	4,984	4,266	現状通り	200	3,225	3,025	-	現状通り	引き続き効率的かつ効果的な事業実施に努める。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」3,055	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	140		○		
179	産業廃棄物不法投棄防止ネットワーク強化事業	4	4	3	現状通り	4	4	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	146		○			
180	処理困難な産業廃棄物事案の支障除去等推進費	4,339	706	702	事業内容の改善 都道府県等に必要経費の補助を行うのみならず、技術的支援等も併せて実施することにより、事業をより効率的かつ効果的に実施すること。	-	-	-	-	執行等改善	技術的支援については、(No.168)産業廃棄物適正処理推進費において実施。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	補正	前年度新規	○			
施策名: 4-6 浄化槽の整備によるし尿及び雑排水の適正な処理																				
181	浄化槽指導普及事業費	37	37	28	事業内容の改善 事業内容を重点化し、より効率的・効果的に事業を実施することにより、予算の縮減を図るべき。	37	42	5	▲ 11	縮減	人件費等を見直し、事業をより効率的・効果的に実施することにより、予算額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	116		○			
182	浄化槽管理士国家試験費	3	3	3	事業内容の改善 試験合格者等の推移を踏まえ、より効率的・効果的に事業を実施することにより、予算の縮減を図るべき。	3	3	▲ 0	▲ 0	縮減	事業実績を勘案し、事業内容を精査することにより、概算要求額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	117		○			
183	浄化槽整備推進費	13	13	7	事業内容の改善 執行実績を踏まえて、事業内容の効率化を図り、概算要求額の縮減に努めるべき。	12	9	▲ 2	▲ 2	縮減	支出実績を勘案し、事業内容を精査することにより、概算要求額を減額。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	118		○			
184	民間活用による新たな浄化槽整備・管理のあり方検討調査費	6	6	6	/	-	-	-	-	/	-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	119		○			
185	し尿処理システム国際普及推進事業費	15	15	14	事業内容の改善 当該事業の将来計画を明らかにするとともに、事業内容を見直すなど、事業をより効率的かつ効果的に実施すること。	14	15	0	-	執行等改善	将来計画を明らかにするべく、より質の高い調査結果を確保するため、今年度から総合評価方式を導入。	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	120	その他	○			
循環型社会形成推進交付金【再掲】																				
施策名: 4-7 東日本大震災への対応(災害廃棄物の処理)																				
災害等廃棄物処理事業費補助金【再掲】																				
186	災害廃棄物処理代行事業	-	4,769	4,372	/	-	-	-	-	/	-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	123		○			
187	震災がれき処理促進地方公共団体緊急支援基金事業(グリーンニューディール基金)	-	17,077	17,077	/	-	-	-	-	/	-	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	124		○			

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要														
循環型社会形成推進交付金【再掲】																				
施策名：5-1 基盤的施策の実施及び国際的取組																				
188	生物多様性保全にかかる検討会等経費	7	7	3	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	6	6	0	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	149		○		
189	国際分担金等経費	255	255	255	現状通り	引き続き必要最低限の拠出となるよう精査を進めること。	277	247	▲ 30	▲ 30	縮減	精査の上、平成26年度に必要な金額を要求する。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	150	その他		○	
190	南極地域自然環境保全対策費等	23	23	16	現状通り	執行実績を考慮し、予算要求額を検討すること。	19	18	▲ 1	▲ 1	縮減	検討の上、必要最小限の金額を要求する。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	151		○		
191	生物多様性センター維持運営費	68	68	53	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	70	81	11	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	152	その他	○		
192	自然環境保全基礎調査費	221	221	227	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	199	187	▲ 12	▲ 6	縮減	精査の上、必要最小限の金額を要求する。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	153	その他	○		
193	地球規模生物多様性モニタリング推進事業	437	437	393	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	381	341	▲ 40	▲ 40	縮減	精査の上、必要最小限の金額を要求する。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	154	その他	○		
194	地球規模生物多様性情報システム整備推進費	95	95	94	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	94	109	14	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	155	その他	○		
195	生物多様性基本施策関連経費	35	35	36	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	36	37	0	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	157		○		
196	野生動植物資源管理・利用ネットワーク事業	30	30	27	-	-	-	-	-	-	-	-	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	159		○		
197	「国連生物多様性の10年」推進事業費	21	21	18	事業全体の抜本的改善	事業の最終目標を明確にし、実施方法と予算額の検討を行うこと。	21	17	▲ 4	▲ 4	縮減	愛知目標の達成に向け、当面は本委員会を通じ、緒に就いた各連携事業を支援し、2015年の中間評価までに成果を上げることとする。また、そのために必要最小限の予算に絞り込んで予算要求することとし、一部事業の予算要求を見送ることとする。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	160		○		
198	愛知目標の実現に向けたCOP10主要課題検討調査費	90	90	85	事業内容の改善	課題解決は急務。優先順位をつけて、着実に課題解決に取り組むこと。	72	53	▲ 19	▲ 19	縮減	解決すべき課題は多いが、名古屋議定書の国内措置の検討及び実施など優先順位の高い課題を重点的に解決していくため、予算要求を行う事業を見直した。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	161		○		
199	アジア太平洋地域生物多様性保全推進費	66	66	72	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	52	62	10	▲ 5	縮減	国際サンゴ礁イニシアティブの運営を各国持ち回りで実施しており、平成26・27年度は、日本が担当する予定。そのための増額要求を行う必要があるが、一部予算を縮減し、必要最小限の要求額とした。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	163		○		
200	熱帯林等森林保全対策調査経費等	21	21	18	現状通り	執行実績を考慮し、予算要求額を検討すること。	19	18	▲ 2	▲ 3	縮減	精査の上、必要最小限の金額を要求する。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	166	その他	○		
201	地域連携保全活動推進費	14	14	11	-	-	-	-	-	-	-	-	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	新24-008	前年度新規	○		
202	地方環境事務所電子政府システム維持管理更新費	30	30	25	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	14	23	9	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	174	その他	○		
施策名：5-2 自然環境の保全・再生																				
国際分担金等経費【再掲】																				
203	海洋生物多様性保全関係経費	15	15	15	-	-	-	-	-	-	-	-	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	156		○		
204	原生的な自然環境の危機対策事業	7	7	7	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	5	5	0	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	158		○		
205	生物多様性保全活動支援事業	211	211	189	事業全体の抜本的改善	公開プロセスでの評価を踏まえて、今後の対応を説明すること。	191	127	▲ 65	▲ 65	縮減	委託事業を廃止し、交付金のメニューも法律に基づき実施する事業のうち、国が優先的に対策すべきものに限って予算要求を行うこととする。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	167	その他	○	○	
206	遺産地域等貴重な自然環境保全推進費	92	92	91	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	79	-	▲ 79	-	廃止	事業の統合を行い、「日本の国立公園と世界遺産を活かした地域活性化推進費」として新しい日本のための優先課題推進枠で要望を行う。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	171		○		
207	自然再生活動推進費	11	11	10	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	6	6	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	172		○		
208	里地里山保全活用行動推進事業	24	24	23	事業全体の抜本的改善	事業の最終目標を明確にし、それに向けた重点化を行うこと。	22	10	▲ 12	▲ 12	縮減	生物多様性保全上重要な里地里山を選定し、重点地域を効率的に保全・管理・再生していくための事業に絞り込み予算要求を行うこととする。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	173		○		
209	国立・国定公園総点検事業費	32	32	17	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	154	101	▲ 53	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	175		○		
210	国立公園等における協働型管理運営推進事業	66	66	63	-	-	-	-	-	-	-	-	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	176	その他	○		
211	海域の国立・国定公園保全管理強化事業費	81	81	76	-	-	-	-	-	-	-	-	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	177		○		
212	国立公園内生物多様性保全対策費	14	14	14	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	13	12	▲ 1	-	縮減	精査の上、必要最小限の金額を要求する。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	178		○		

事業番号	事業名	平成24年度補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度当初予算額 A	平成26年度要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年レビューシート番号	外部有識者チェック対象(公開プロセス含む)	委託調査	補助金等	基金
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要														
212	国立公園野生動物保護対策費	35	35	28	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	75	75	▲0	▲10	縮減	精査の上、必要最小限の金額を要求する。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	178		○		
213	奄美地域国立公園指定推進調査費	11	11	11	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	54	-	▲54	-	廃止	事業の統合を行い、「日本の国立公園と世界遺産を活かした地域活性化推進費」として新しい日本のための優先課題推進枠で要望を行う。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	179		○		
214	日光国立公園「那須平の森」管理運営体制構築事業	46	46	44	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	44	44	0	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	180		○		
215	特定民有地買上事業費	153	153	148	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	102	101	▲1	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	181	その他	○		
216	国立公園等における大型獣との共生推進費	62	62	58	-	-	-	-	-	-	-	-	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	186		○		
217	世界遺産委員会の勧告を踏まえた小笠原諸島保全管理対策	108	830	311	-	-	-	-	-	-	-	-	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	195		○		
218	鳥獣保護管理強化総合対策事業	386	386	267	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	516	533	17	▲54	縮減	希少鳥獣(ゼニガタアザラン)による農林水産業等への被害対策事業、拡大するシカ被害対策に増額要求を行うものの、精査の上、一部予算を縮減し、必要最小限の要求額とした。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	新24-007	前年度新規	○		
219	特定地域自然林保全整備	5	7	6	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	5	5	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 環境保全施設整備費 (大事項) 環境保全施設整備に必要な経費	196		○		
220	国立公園管理計画等策定調査費	9	9	6	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	7	19	13	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	199	その他	○		
221	国立公園利用適正化システム策定費	14	14	14	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	15	-	▲15	-	廃止	事業の統合を行い、「220 国立公園管理計画等策定調査費」と一体的に実施していくこととする。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	200		○		
222	国立公園等民間活用特定自然環境保全活動(グリーンワーカー)事業費	268	268	249	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	268	268	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	201		○		
223	小笠原諸島世界遺産保全管理拠点基本計画等策定費	7	7	6	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	25	10	▲15	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 環境保全施設整備費 (大事項) 環境保全施設整備に必要な経費	新24-009	前年度新規	○		
施策名：5-3 野生動物の保護管理																				
	国際分担金等経費【再掲】												自然環境局							
	アジア太平洋地域生物多様性保全推進費【再掲】												自然環境局							
224	ワシントン条約対策費	8	8	9	現状通り	絶滅のおそれのある野生動物種の保存に関する法律の改正に伴い業務増が見込まれるが、蓄積したノウハウを活かし、必要最小限の概算要求とすること。	7	89	83	-	現状通り	法改正に伴い、国際希少野生動物種違法流通対策強化、希少野生動物種の保存制度の在り方検討などの業務増加が見込まれるが、精査の上、必要最小限の増額での要求とした。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	164	その他	○		
225	トキ生息環境保護推進協力費	16	16	13	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	16	16	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	165		○		
226	鳥獣保護基盤整備費	38	38	48	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	40	40	0	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	187		○		
227	希少種保護推進費	210	210	208	現状通り	絶滅のおそれのある野生動物種の保存に関する法律の改正に伴い業務増が見込まれるが、蓄積したノウハウを活かし、必要最小限の概算要求とすること。	207	437	230	▲2	縮減	法改正に伴う国内希少野生動物種新規指定、海洋生物レッドリストの作成、ツンマヤマネコの個体飼育・順化訓練の開始など業務の増加が見込まれるが、精査の上、一部予算を縮減し、必要最小限の要求額とした。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	188		○		
		170	170	170			202	202	-	▲3			自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費			○		
228	国指定鳥獣保護区対策費	27	27	26	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	27	24	▲3	▲1	縮減	精査の上、必要最小限の金額を要求する。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	189		○		
229	野生動物との共生推進費	9	9	8	事業内容の改善	希少種保護推進費など、他の予算と一体的に実施することで効率的に執行できないか検討を行うこと。	7	-	▲7	▲7	廃止	事業の統合を行い、「227 希少種保護推進費」と一体的に実施していくこととする。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	190		○		
230	外来生物対策費	54	54	50	現状通り	特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律の改正に伴い業務増が見込まれるが、蓄積したノウハウを活かし、必要最小限の概算要求とすること。	38	64	26	-	現状通り	法改正に伴い、優先度の高い特定外来生物の指定、非意図的に導入される特定外来生物への対策強化などの業務増加、改正法に準じたシステムの機能改修が見込まれるが、精査の上、必要最小限の増額での要求とした。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	192		○		
231	野生鳥獣感染症対策事業費	76	76	89	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	70	70	0	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	193		○		
232	遺伝子組換え生物対策費	23	23	19	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	18	23	5	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	194		○		
	鳥獣保護管理強化総合対策事業【再掲】												自然環境局							
233	野生動物保護管理施設等整備費	2,200	235	184	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	48	15	▲33	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 環境保全施設整備費 (大事項) 環境保全施設整備に必要な経費	197		○		
234	希少野生動物種生息地等保護区管理費	8	8	7	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	8	8	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	204		○		
235	外来生物対策管理事業地方事務費	23	23	20	現状通り	特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律の改正に伴い業務増が見込まれるが、蓄積したノウハウを活かし、必要最小限の概算要求とすること。	23	21	▲2	▲3	縮減	法改正による規制強化に伴い、業務の増加が見込まれるが、精査の上、必要最小限の増額での要求とした。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	205		○		
236	特定外来生物防除等推進事業	325	325	320	現状通り	特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律の改正に伴い業務増が見込まれるが、蓄積したノウハウを活かし、必要最小限の概算要求とすること。	419	420	0	▲56	縮減	早急に対処が必要なオオパナミズキンバイ等への対策、法改正による規制強化に伴うアカゲル交雑種等への対策など、業務の増加が見込まれるが、精査の上、一部予算を重点化し、必要最小限の増額での要求額とした。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	206		○		

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金	
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要															
237	野生生物保護センター等維持費	125	125	122	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	125	125	0	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	208		○			
238	野生生物専門家活用事業	30	30	32	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	30	34	4	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	209		○			
施策名：5-4 動物の愛護及び管理																					
239	動物適正飼養推進・基盤強化事業	54	54	56	現状通り	動物愛護管理法の改正に伴い業務増が見込まれるが、蓄積したノウハウを活かし、必要最小限の概算要求とすること。	83	97	14	▲ 37	縮減	動物愛護管理法の改正後の附則を受けて、幼齢個体を親から引き離す理想の時期に係る調査、販売される犬猫へのマイクロチップの装着義務化に向けた検討などを行うため増額要求の必要があるが、一部予算を縮減し、必要最小限の要求額とした。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	183		○			
240	飼養動物の安全・健康保持推進事業	4	4	1	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	2	8	6	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	184		○			
		5	5	3			3	3	-				自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費						
241	動物収容・譲渡対策施設整備補助	35	85	8	事業内容の改善	要望が多い事業だが、うまく執行できていない印象。予算を効果的に執行できるよう、執行の改善を行うこと。	93	93	-	-	執行等改善	要望が多く、要望額が予算額を上回る状況ではあるが、過去の執行実績を鑑み、予算の効果的、効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	185			○		
242	動物愛護管理推進事業	3	3	2	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	2	2	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	207		○			
施策名：5-5 自然とのふれあいの推進																					
243	自然生きものふれあい推進等事業費	20	20	23	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	7	-	▲ 7	-	廃止	事業の統合を行い、「日本の国立公園と世界遺産を活かした地域活性化推進費」として新しい日本のための優先課題推進枠で要望を行う。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	168		○			
244	エコツーリズム総合推進事業費	30	30	27	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	22	32	10	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	169		○			
245	生物多様性の保全・活用による元気な地域づくり事業	285	333	345	-	-	-	-	-	-	-	-	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	170		○	○		
246	温泉の保護及び安全・適正利用推進事業	21	21	8	現状通り	執行実績を考慮し、予算要求額を検討すること。	19	17	▲ 2	▲ 1	縮減	検討の上、必要最小限の金額を要求する。	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	182	その他	○	○		
247	自然公園等事業費	12,701	9,415	8,422	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	7,702	9,066	1,364	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」2,162	自然環境局	一般会計	(項) 自然公園等事業費 (大事項) 自然公園等事業に必要な経費	198	その他	○	○	
248	自然公園等利用ふれあい推進事業経費	2	2	9	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	2	2	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	自然環境局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	202		○			
施策名：5-6 東日本大震災への対応(自然環境の復旧・復興)																					
249	陸中海岸国立公園復旧等事業	-	418	414	-	-	-	-	-	-	-	-	自然環境局	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興自然公園等事業費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る自然公園等事業に必要な経費	211	その他	○			
施策名：6-1 環境リスクの評価																					
250	微量化学物質健康影響評価等調査費	11	11	5	事業内容の改善	支出実績等を勘案し、予算額を節減すべき	41	32	▲ 9	▲ 9	縮減	試験補助に係る人件費等を見直し、要求額を縮減した。	化学物質複合影響評価等調査費に名称変更	環境保健部	一般会計	(項) 化学物質対策推進費 (大事項) 化学物質対策の推進に必要な経費	214		○		
251	化学物質環境リスク初期評価推進費	80	80	77	事業内容の改善	本事業の成果の活用状況等を把握するとともに、調査にあたっては効率的に行うこと	79	79	-	-	執行等改善	他部局における本調査結果の活用状況を把握し、必要に応じて調査方法等を見直しを行う。	環境保健部	一般会計	(項) 化学物質対策推進費 (大事項) 化学物質対策の推進に必要な経費	219		○			
252	子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)	1,607	3,015	2,867	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	1,428	2,968	1,541	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」2,968	環境保健部	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	220		○		
253	環境汚染等健康影響基礎調査費	401	401	400	事業全体の抜本的改善	事業の優先度等を踏まえ予算の重点化を行うべき	689	377	▲ 312	▲ 17	縮減	事業の優先度を考慮して予算の重点化を行うとともに、効率的な予算執行に向けた要求内容の整理や人件費等を見直し、要求額を縮減した。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」105	環境保健部	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	234		○		
254	化学物質環境実態調査費	261	261	245	事業内容の改善	要望物質を調査対象とする基準の明確化及び入札者数を増やす工夫を行い、要望物質を出来る限り調査出来るよう予算の重点化を行うべき	312	326	14	-	執行等改善	関係部署から出された調査要望物質の中から、実際に調査を実施する物質への絞り込みを行うにあたっての、明確な選定基準に係る検討を行い、年度末を目途に当該基準を作成する予定。また、1者応札を回避するための方策として、入札条件の緩和や公告期間を延長するなど工夫を図る。	環境保健部	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	235		○			
255	緊急的化学物質対策推進経費	158	158	152		-	-	-	-	-		-	環境保健部	一般会計	(項) 化学物質対策推進費 (大事項) 化学物質対策の推進に必要な経費 (項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	新24-010	前年度新規	○			
施策名：6-2 環境リスクの管理																					
256	P R T R 制度運用・データ活用事業	94	94	86	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	93	99	6	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める	環境保健部	一般会計	(項) 化学物質対策推進費 (大事項) 化学物質対策の推進に必要な経費	215		○			
257	ダイオキシン類総合調査費	43	43	43	事業内容の改善	入札者数を増やす工夫をした上で調査にあたっては効率的に行うこと	107	107	-	-	執行等改善	仕様書の記載内容が、透明かつ公正な競争入札の妨げにならないように留意しつつ、調査にあたっては効率的に実施する。	化学物質の人へのばく露総合調査事業費に名称変更	環境保健部	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	216		○		
258	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行経費	376	376	355	事業全体の抜本的改善	事業の優先度等を踏まえ予算の重点化を行うべき	349	315	▲ 34	▲ 34	縮減	事業の優先度を考慮して予算の重点化を行うとともに、効率的な予算執行に向けた要求内容の整理や人件費等を見直し、要求額を縮減した。		環境保健部	一般会計	(項) 化学物質対策推進費 (大事項) 化学物質対策の推進に必要な経費 (項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	217		○		
環境汚染等健康影響基礎調査費【再掲】																					
施策名：6-3 国際協調による取組																					
259	国際分担金等経費	19	19	19	現状通り	効果と使途に留意しつつ必要最低限の拠出をすること	20	101	81	-	現状通り	必要最低限の拠出額を要求	環境保健部	一般会計	(項) 化学物質対策推進費 (大事項) 化学物質対策の推進に必要な経費	212			○		

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額		備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要				Cのうち 反映額	反映内容									
260	POPs(残留性有機汚染物質)条約対応関係事業	156	156	156	事業内容の改善	これまでの知見等を踏まえ、効率的な事業実施に努めること	139	238	99	▲6	縮減	POPs(残留性有機汚染物質)条約対応総合対策検討調査事業において、人件費等を見直し、要求額を縮減した。	環境保健部	一般会計	(項)化学物質対策推進費(大事項)化学物質対策の推進に必要な経費	213		○		
261	化学物質国際対応政策強化事業費	19	19	26	事業内容の改善	ワークショップの開催規模等を見直し、予算額を節減すべき	18	16	▲2	▲2	縮減	ワークショップ開催及び各種調査等に係る人件費等を見直し、要求額を縮減した。	環境保健部	一般会計	(項)化学物質対策推進費(大事項)化学物質対策の推進に必要な経費	218		○		
環境汚染等健康影響基礎調査費【再掲】																				
施策名: 6-4 国内における毒ガス弾等対策																				
262	茨城県神栖市における有機ヒ素化合物汚染等への緊急対応策	653	653	588	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	669	588	▲100	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	一般会計	(項)化学物質対策推進費(大事項)化学物質対策の推進に必要な経費	221	その他	○		
263	千葉市における事案に係る旧毒ガス弾等対策	-	1,654	1,654		-	-	-	-	-		-	環境保健部	一般会計	(項)化学物質対策推進費(大事項)化学物質対策の推進に必要な経費	222		○		
施策名: 7-1 公害健康被害対策(補償・予防)																				
264	公害健康被害補償基本統計調査	4	4	3	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	5	5	0	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	一般会計	(項)環境保健対策推進費(大事項)環境保健対策の推進に必要な経費	223		○		
265	環境保健サーベイランス調査費(健康影響等調査)	160	160	137	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	156	186	30	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	一般会計	(項)環境保健対策推進費(大事項)環境保健対策の推進に必要な経費	224		○		
266	公害健康被害補償給付支給事務費交付金	1,105	1,105	1,105	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	1,087	1,076	▲10	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	一般会計	(項)環境保健対策推進費(大事項)環境保健対策の推進に必要な経費	226	その他	○		
267	公害保健福祉事業助成費	51	51	33	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	50	42	▲8	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	一般会計	(項)環境保健対策推進費(大事項)環境保健対策の推進に必要な経費	227		○		
268	公害健康被害補償基礎調査費	11	11	10	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	11	14	3	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	一般会計	(項)環境保健対策推進費(大事項)環境保健対策の推進に必要な経費	228		○		
269	自立支援型公害健康被害予防事業推進費	200	200	200	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	200	200	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	一般会計	(項)環境保健対策推進費(大事項)環境保健対策の推進に必要な経費	229		○		
270	自動車重量税財源公害健康被害補償に係る納付金財源交付	8,805	8,805	8,802	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	8,559	8,354	▲205	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	一般会計	(項)自動車重量税財源公害健康被害補償費(大事項)自動車重量税財源公害健康被害補償に必要な経費	233		○		
271	イタイイタイ病及び慢性カドミウム中毒に関する総合的研究	34	34	30	現状通り	健康影響等の解明に向けて引き続き効果的かつ効率的な研究を行うこと	34	33	▲1	-	現状通り	健康影響等の解明に向けて引き続き効果的かつ効率的な研究を行う。	環境保健部	一般会計	(項)環境政策基盤整備費(大事項)環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	237		○		
272	イタイイタイ病及び慢性砒素中毒発生地域住民健康影響実態調査費	39	39	21	事業内容の改善	支出実績等を勘案し、予算額を節減すべき	38	34	▲4	▲4	縮減	支出実績等を踏まえ、要求額を縮減した。	環境保健部	一般会計	(項)環境政策基盤整備費(大事項)環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	238		○		
施策名: 7-2 水俣病対策																				
273	水俣病総合対策関係経費	12,440	26,513	26,420	現状通り	地元の要望を踏まえ、事業の効果等に留意した上で効率的な事業実施に努めること	10,315	10,984	668	-	現状通り	関係自治体を通じて地元の要望を十分に確認して実施事業を決定するとともに、事業が効率的に実施されるよう事業の実施状況を適宜確認している。	環境保健部	一般会計	(項)環境保健対策推進費(大事項)環境保健対策の推進に必要な経費	230		○	○	
274	水俣病対策地方償還費	1,923	3,899	3,899	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	3,648	3,325	▲324	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	一般会計	(項)環境保健対策推進費(大事項)環境保健対策の推進に必要な経費	231		○		
275	水俣病に関する総合的研究	39	39	35	現状通り	健康影響等の解明に向けて引き続き効果的かつ効率的な研究を行うこと	35	35	-	-	現状通り	外部委員による評価等を通して適宜研究内容の見直しを行い、効果的かつ効率的に研究を進める。	環境保健部	一般会計	(項)環境政策基盤整備費(大事項)環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	236		○		
276	国立水俣病総合研究センター	359	395	388	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	367	516	149	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	国立水俣病総合研究センター	一般会計	(項)環境調査研修所(大事項)環境保全に関する調査、研修等に必要な経費(項)環境調査研修所施設費(大事項)環境調査研修所施設整備に必要な経費	240		○		
277	「環境首都水俣」創造事業	200	200	200	現状通り	地元のニーズを踏まえ、事業の効果等に留意した上で効率的な事業実施に努めること	268	288	19	-	現状通り	担当自治体を通じて地元のニーズを十分に確認して実施事業を決定するとともに、事業が効率的に実施されるよう事業の実施状況を適宜確認している。	環境保健部	一般会計	(項)環境保健対策推進費(大事項)環境保健対策の推進に必要な経費	新24-011	前年度新規	○		
施策名: 7-3 石綿健康被害救済対策																				
278	石綿問題への緊急対応に必要な経費	668	668	579	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	771	685	▲86	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	一般会計	(項)環境保健対策推進費(大事項)環境保健対策の推進に必要な経費	232	その他	○	○	
施策名: 7-4 環境保健に関する調査研究																				
279	大気汚染物質等健康影響評価事業費	24	24	22	現状通り	これまでに収集したデータ等を踏まえ、予測モデルの精緻化及び健康影響への分析等を効率的に行うこと	23	23	-	-	現状通り	これまでに収集したデータ等を踏まえ、予測モデルの精緻化及び健康影響への分析等を効率的に行う。	環境保健部	一般会計	(項)環境保健対策推進費(大事項)環境保健対策の推進に必要な経費	225		○		
280	環境汚染物質以外の因子に関する健康影響基礎調査費	3	3	6	事業全体の抜本的改善	熱中症にかかる普及啓発事業については他事業との重複がみられることから統合について検討すべき	3	1	▲1	▲1	縮減	所見を踏まえて、熱中症にかかる普及啓発事業については、315「熱中症対策緊急推進事業」に統合し、予算額を縮減した。	環境保健部	一般会計	(項)環境政策基盤整備費(大事項)環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	239		○		
施策名: 8-1 経済のグリーン化の推進																				
281	国等におけるグリーン購入推進等経費	17	17	27	事業全体の抜本的改善	グリーン購入を実施していない地方公共団体が減る中で、実施率向上のための対象を絞った効果的かつ効率的な事業に見直し、予算額を節減すべき	41	45	5	▲2	縮減	地方公共団体への説明会の開催方法・回数を見直しと人的支援制度の創設等の事業実施の効率化により、要求額を節減した。	総合環境政策局	一般会計	(項)環境・経済・社会の統合的向上費(大事項)環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	242		○		
282	環境表示の信頼性確保のための検証事業費	28	28	9	事業内容の改善	支出実績等を勘案し、予算額を節減すべき	12	-	▲12	▲12	廃止	事業全体の見直しを行い、一部事業は281「国等におけるグリーン購入推進等経費」に統合し、本事業は廃止した。	総合環境政策局	一般会計	(項)環境・経済・社会の統合的向上費(大事項)環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	243		○		
283	製品対策推進経費	27	27	20	事業全体の抜本的改善	成果実績が不明確な事業及び他の事業と統合も考えられる事業は廃止し、優先度の高い事業を重点化するなど各事業の配分額を見直しすべき	40	34	▲6	▲9	縮減	優先度の高い事業に重点化するとともに、一定の目的を達成した事業の廃止と、重点化した事業の効率化を図ることで要求額を節減した。	総合環境政策局	一般会計	(項)環境・経済・社会の統合的向上費(大事項)環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	244 新24-013	その他	○		
284	国等における環境配慮契約等推進経費	34	34	27	事業内容の改善	説明会の開催にあたっては他の事業における説明会等と合同で行うなど効率的な事業実施に努め、予算額を節減すべき。	27	24	▲3	▲3	縮減	説明会の開催方法・回数を見直し等の事業実施の効率化により、要求額を節減した。	総合環境政策局	一般会計	(項)環境・経済・社会の統合的向上費(大事項)環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	245		○		
285	地球温暖化対策のための税を含む税制のグリーン化検討経費	19	19	16	事業内容の改善	各調査にあたってはこれまでの知見等を踏まえより効率的な事業実施に努めること	29	26	▲3	▲3	縮減	エネルギー課税・車体課税等の調査分析を可能な限り効率的に行うこととし、要求額を節減した。	総合環境政策局	一般会計	(項)環境・経済・社会の統合的向上費(大事項)環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	246		○		

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金	
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要															
286	企業行動推進経費	52	52	44	事業内容の改善	検討事業は単年度での成果実績を明確にし、毎年行う調査や表彰等はこれまでの知見等を踏まえ、効率的に行うこと	98	85	▲13	▲13	縮減	検討事業は、金融機関が行う環境に配慮した金融や中小企業等の環境配慮経営の実施状況をよく把握した上で、また、毎年行う調査等もこれまでの知見等を踏まえてより一層効率的に行うこととし、要求額を節減した。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	247		○			
287	企業との連携を通じた環境成長要因の分析活用事業	6	6	26		-	-	-	-	-		-	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	281		○			
288	環境配慮型設備投資の緊急支援事業	-	429	429		-	-	-	-	-		-	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	予備費	前年度新規	○			
施策名：8-2 環境に配慮した地域づくりの推進																					
289	公害防止計画策定経費	3	3	1	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	2	2	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	248		○			
290	地方公共団体実行計画実施推進事業費	101	101	80	事業全体の抜本的改善	実行計画を策定していない地方公共団体が減る中で、策定率向上のための対象を絞った効果的かつ効率的な事業に見直し、予算額を節減すべき	92	-	▲92	▲92	廃止	所見に基づき事業の効果及び効率性等を検証し、廃止した。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	249 新24-014	その他	○			
施策名：8-3 環境パートナーシップの形成																					
291	地球環境パートナーシッププラザ運営	77	77	74	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	77	77	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	250		○			
292	持続可能な社会づくりを担う事業型環境NPO・社会的企業中間支援スキーム支援事業	35	35	31	事業全体の抜本的改善	事業効果や成果について検証し、事業継続の必要性について検討すること	31	-	▲31	▲31	廃止	所見に基づきこれまでの事業成果及び継続の必要性等を検証し、廃止した。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	252		○			
293	NGO/NPO環境政策提言推進調査	9	9	7		-	-	-	-	-		-	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	253		○			
294	地方環境パートナーシップ推進事業	91	91	90	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	148	147	▲1	▲1	縮減	精査の上、必要最小限の金額を要求する。	総合環境政策局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	252 254 275		○			
施策名：8-4 環境教育・環境学習の推進																					
295	国連大学拠出金	160	160	160	現状通り	効果と使途に留意しつつ必要最低限の拠出をすること	160	160	-	-	現状通り	国連大学との情報共有等を図り、必要最低減の要求とするとともに、効率的な執行に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	251			○		
296	環境教育強化総合対策事業	102	102	86	事業内容の改善	個々の事業について、単年度での成果を精査し継続の必要性等を判断した上、終期を設定し期間内で効果的な事業を実施すること。	102	102	0	-	執行等改善	個々の継続事業等について、達成状況や事業効果等を精査し、事業の見直しを図り建設的・効果的に事業を執行する。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	254 255 256 257 258		○			
		7	7	6			5	5	0	-			総合環境政策局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費			○			
297	大震災の経験を踏まえた持続可能な社会づくり事業	68	68	28	事業内容の改善	本事業により得られた成果を明らかにし、入札者数を増やす工夫をした上で効率的に事業を行うこと	21	21	0	-	執行等改善	現在事業計画を見直した上で着実に事業成果を達成するよう事業を執行しており、得られた成果については東北地方をはじめ、広く国民に公表している。また、平成25年度事業の入札に際しては、民間事業者等新規参加がしやすくなるよう事業内容や仕様書を見直すなどの工夫により平成25年度は2者の入札参加を経て民間企業が事業を執行している。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	新24-015	前年度新規	○			
施策名：9-1 環境基本計画の効果的実施																					
298	環境行政年次報告書作成等経費	32	32	22	事業内容の改善	環境白書の作成にあたってはこれまでの知見等を踏まえより効率的な事業実施に努めること	30	29	▲1	▲1	縮減	環境白書の作成に当たり必要とする基礎資料の作成に係る業務について、業務量を縮小するなど要求額を節減した。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	259		○			
299	環境保全経費見積調整費	3	3	3	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	3	3	▲0	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	260		○			
300	公的統計の整備に関する基本的な計画推進費	11	11	10	事業内容の改善	これまでの知見を踏まえ、より効率的な事業実施に努め、産業連関表の作成を行うこと	11	11	▲1	▲3	縮減	平成17年版環境10の作成を踏まえて、平成23年版環境10における作業効率上がりを想定し、人件費を見直すことで要求額を節減。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	261		○			
301	環境基本計画推進経費	18	18	15	事業内容の改善	入札者数を増やす工夫をした上で調査等においては効率的に事業を行うこと	22	22	0	-	執行等改善	入札期間を前年度より延ばした結果、入札者数が増加した。	環境基本計画推進事業費に名称変更	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	263		○		
施策名：9-2 環境アセスメント制度の適切な運用と改善																					
302	環境影響評価制度高度化経費	60	60	63	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	45	44	▲2	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	265		○			
303	環境アセスメント技術調査費	50	50	61	事業内容の改善	長期にわたる事業であり、具体的な成果目標及び終期を定め事業の期限までに調査検討結果をまとめること	29	24	▲5	▲5	縮減	26年度までに現在検討を進めている環境影響評価の技術ガイドを取りまとめることと、事業内容を精査し要求額を節減した。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	266		○			
304	災害復旧事業等に係る環境影響評価フォローアップ事業費	34	34	7	事業内容の改善	支出実績等を勘案し予算額を節減すべき	74	242	168	▲8	縮減	事業に係る人件費等を見直し、要求額を節減した。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」175 環境影響評価制度合理化・最適化経費に名称変更	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	267		○		
305	地方環境事務所における環境影響評価審査体制強化費	18	18	15	現状通り	-	21	20	▲1	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 地方環境対策費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	276		○			
306	環境影響評価審査体制強化費	41	41	29	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	35	35	0	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	282		○			
施策名：9-3 環境問題に関する調査・研究・技術開発																					
307	燃料電池自動車等率先導入経費	15	15	7	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	10	5	▲5	▲5	縮減	燃料電池車の賃貸借料の検証・見直しを行い、概算要求額を縮減。	大臣官房会計課	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	288		○			
	大気汚染物質による暴露影響研究費【T01再掲】					水・大気環境局															
	農業健康・環境影響対策費【132再掲】					水・大気環境局															
308	環境研究・技術開発推進事業	29	29	27	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	19	19	▲0	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	262		○			

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金	
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要															
309	世界に貢献する環境経済の政策研究	184	184	149	事業内容の改善	研究成果を施策に着実に反映し効果的な研究を行うとともに、情報収集及び公表にあたっては効率的に事業を行うこと	199	199	▲ 0	▲ 5	縮減	研究成果を施策に反映させるために、毎年度、研究内容の評価を行うとともに、研究内容の精査を行うことで研究等に係る人件費について要求額を削減した。	環境政策研究調査等経費に名称変更	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要経費	264		○		
310	環境技術実証事業	108	108	85	事業全体の抜本的改善	実証した技術の普及状況等の把握を行い本事業の効果も明らかにし、対象とする技術分野の設定等を含めて見直すこと	117	117	-	-	執行等改善	実証した事業について事後調査を行い、各技術の普及状況等の把握を行う。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」35	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	269		○		
311	地球環境保全等試験研究に必要な経費	218	218	217	事業内容の改善	研究テーマの採択にあたっては、過去の研究成果の施策への反映状況等を踏まえるとともに、研究にあたっては常に行政担当者との連携をとり、適宜施策に反映させていくこと	44	-	▲ 44	-	廃止	事業の当初目的を達成したため、廃止した。		総合環境政策局	一般会計	(項) 地球環境保全等試験研究費 (大事項) 地球環境保全等試験研究に必要な経費	273	最終実施年度	○		
312	環境研究総合推進費	5,670	5,670	5,585	事業内容の改善	研究テーマの採択にあたっては、過去の研究成果の施策への反映状況等を踏まえるとともに、研究にあたっては常に行政担当者との連携をとり、適宜施策に反映させていくこと	5,387	5,903	516	-	執行等改善	研究テーマの採択にあたっては、研究開発ニーズの明確化、行政ニーズとの適合性に係る評価を強化し、研究の実施にあたっては、行政ニーズを有する担当部局と連携をとり、原課担当者が研究管理に積極的に参画することを義務付ける一方、研究者には、研究成果を原課担当者に分かりやすく示す「政策決定者向けサマリー」を作成・提出させることにより、研究成果の担当部局へのフィードバック・活用が確実に進められるようにする。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」1,488	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境研究総合推進費 (大事項) 環境研究総合推進に必要な経費	274		○	○	
313	環境研究総合推進費	1,000	1,000	931	事業内容の改善	研究テーマの採択にあたっては、過去の研究成果の施策への反映状況等を踏まえるとともに、研究にあたっては常に行政担当者との連携をとり、適宜施策に反映させていくこと	-	-	-	-	執行等改善	研究成果の施策への反映をより一層促進するため、当該研究を必要とする担当部局と連携をとるとともに、中間・事後評価等の一環として「環境政策への貢献の見込み」等を把握し、研究成果の担当部局へのフィードバック・活用が確実に進められるようにする。		総合環境政策局	東日本大震災復興特別会計	(項) 環境研究総合推進費 (大事項) 環境研究総合推進に必要な経費	新24-033	前年度新規	○	○	
314	放射性物質・災害と環境に関する研究	-	208	207		-	-	-	-	-		-		総合環境政策局	一般会計	(項) 東日本大震災復興・復興環境政策基盤整備費 (大事項) 東日本大震災復興・復興に係る環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	283		○		
	企業との連携を通じた環境成長要因の分析活用事業【再掲】													総合環境政策局							
	ダイオキシン類総合調査費【再掲】													環境保健部							
	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行経費【再掲】													環境保健部							
	子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)【再掲】													環境保健部							
	環境汚染等健康影響基礎調査費【再掲】													環境保健部							
	化学物質環境実態調査費【再掲】													環境保健部							
	水俣病に関する総合的研究【再掲】													環境保健部							
	イタイイタイ病及び慢性砒素中毒発症地域住民健康影響実態調査費【再掲】													環境保健部							
	環境汚染物質以外の因子に関する健康影響基礎調査費【再掲】													環境保健部							
	国立水俣病総合研究センター【再掲】													国立水俣病総合研究センター							
315	熱中症対策緊急推進事業	35	35	13	現状通り	事業の効果等に留意した上で引き続き効率的な事業実施に努めること	35	44	9	-	現状通り	事業の効果等を検証し内容を精査しつつ、より一層効率的な事業実施に努める。		環境保健部	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に関する調査・研究・技術開発に必要な経費	新24-012	前年度新規	○		
316	東日本大震災の被災地における化学物質環境実態追跡調査	-	100	90		-	-	-	-	-		-		環境保健部	一般会計	(項) 東日本大震災復興・復興環境政策基盤整備費 (大事項) 東日本大震災復興・復興に係る環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	87		○		
	温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」による地球環境観測事業【再掲】													地球環境局							
	気候変動影響評価・適応推進事業等【再掲】													地球環境局							
317	いぶき(GOSAT)観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備	3,252	716	624	現状通り	文科省との役割分担を明確にし、必要経費の効率化に努めるべき。	1,315	1,503	188	-	現状通り	文科省と緊密に連携し、経費削減に努めていく。	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」1,503	地球環境局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	新24-003	前年度新規	○		
施策名：9-4 環境情報の整備と提供・広報の充実																					
318	情報基盤の強化対策費	1,593	1,593	1,340	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	1,061	1,257	196	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。		大臣官房総務課	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要経費	285		○		
319	情報基盤の強化対策費(電子入札・開札システム運用支援等)	38	38	29	事業内容の改善	当該事業の必要性は理解できるが、点検結果にも記載されているとおり、今後の改修等については、必要性を十分検証して実施すること。	60	16	▲ 45	-	現状通り	事業実施に当たっては、必要性の検証を十分に行った上で行うこととし、効果的・効率的な執行に努める。		大臣官房会計課	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要経費	287	最終実施年度	○		
320	環境保全普及推進費	77	77	72	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努めること。	77	79	2	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努める。		大臣官房政策評価広報課	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要経費	289		○		
321	諸外国における環境法制に共通的に存在する基本問題の収集分析費	6	6	5	現状通り	引き続き効果的・効率的な執行に努めること。	6	4	▲ 2	▲ 2	縮減	人件費等を見直し、概算要求額を縮減。		大臣官房政策評価広報課	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要経費	290		○		
	公的統計の整備に関する基本的な計画推進費【再掲】													総合環境政策局							
322	環境調査研修所	80	80	69	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	85	85	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。		環境調査研修所	一般会計	(項) 環境調査研修所 (大事項) 環境保全に関する調査、研修等に必要な経費	279		○		
施策名：10-1 放射性物質により汚染された廃棄物の処理																					
323	放射性物質汚染廃棄物処理事業	-	41,884	2,505		-	-	-	-	-		-		廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 東日本大震災復興・復興廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 東日本大震災復興・復興に係る廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	126		○	○	
施策名：10-2 放射性物質汚染対処特措法に基づく除染等の措置等																					
324	放射性物質により汚染された土壌等の除染の実施	-	118,919	32,410		-	-	-	-	-		-		水・大気環境局	一般会計	(項) 東日本大震災復興・復興大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	088		○	○	

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		行政事業レビュー推進チームの所見		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年 レビュー シート番号	外部有識者チェック対 象(公開プロセス含 む)	委託 調査	補助 金等	基金
			執行可能額	執行額	評価結果	所見の概要														
325	中間貯蔵施設検討・整備事業	-	504	181	/	-	-	-	-	-	-		水・大気環境局	一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興大気・水・土 壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に 必要な経費	127		○		
いずれの施策にも関連しないもの																				
326	廃棄物対策等対策共通費	7	7	6	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること。	7	7	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	廃棄物・リサイ クル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進 に必要な経費	089				
327	環境・経済・社会の統合的向上等のための各 種検討会等実施経費	5	5	5	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	9	9	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上 に必要な経費	241				
		3	3	3			3	3	-	-			総合環境政策局	一般会計						
328	独立行政法人環境再生保全機構債権管理回収 業務償却処理経費	67	67	67	現状通り	引き続き債権回収の実績等を把握し効率的な事業 実施に努めること	260	-	▲ 260	-	廃止	正常債権以外の債権の状態及び取組状況を可視化し、延 滞発生時の初期動作等に重点的な取組を行うこと等、個 別債権の監視強化により、正常債権の圧縮を図る等の自 助努力を行ってきたところであり、これら自助努力の結 果、債権の回収が進み、補助金の対象となる未収財源措 置予定額が解消されたことから廃止とした。	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経 費	268	最終実施年度		○	
329	独立行政法人環境再生保全機構運営費	1,781	1,781	1,781	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	1,505	1,723	218	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 独立行政法人環境再生保全機構運営費 (大事項) 独立行政法人環境再生保全機構 運営費交付金に必要な経費	270			○	
330	独立行政法人国立環境研究所運営費交付金	11,900	11,900	11,900	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	11,454	12,354	899	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 独立行政法人国立環境研究所運営費 (大事項) 独立行政法人国立環境研究所運 営費交付金に必要な経費	271			○	
331	独立行政法人国立環境研究所施設費補助	1,746	261	260	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	332	353	22	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	総合環境政策局	一般会計	(項) 独立行政法人国立環境研究所施設整備 費 (大事項) 独立行政法人国立環境研究所施 設整備に必要な経費	272			○	
		-	299	198			-	-	-	総合環境政策局			一般会計	(項) 東日本大震災復旧・復興独立行政法人 国立環境研究所施設整備費 (大事項) 東日本大震災復旧・復興に係る 独立行政法人国立環境研究所施設整備に必要 な経費						
332	大気・水・土壌環境等保全対策共通経費	8	8	8	現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。	8	8	-	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に 必要な経費	030				
333	地方環境事務所管理施設等整備費	116	46	39	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	2	10	8	-	現状通り	引き続き効率的な執行に努める。	地方環境室	一般会計	(項) 地方環境事務所施設費 (大事項) 地方環境事務所施設整備に必要 な経費	291			○	
334	核燃料サイクル関係推進調整等委託費	-	-	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	0	0	▲ 0	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	エネルギー対 策特別会計電 源開発促進動 定	(項) 原子力安全規制対策費 (大事項) 原子力の安全規制対策に必要な 経費	331			○	
335	原子力被災者に対する健康管理・健康調査	1,900	1,900	1,100	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること	1,400	1,791	391	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。	環境保健部	エネルギー対 策特別会計電 源開発促進動 定	(項) 原子力安全規制対策費 (大事項) 原子力の安全規制対策に必要な 経費	380			○	○
336	中央合同庁舎第5号館自家発電設備改修工事	104	1	1	現状通り	自家発電設備については、早急に更新・改修を進 め、災害時に適切に対応できる体制を整備するこ と。また、庁舎の総点検を実施し、自家発電設備 以外にも必要なものは維持管理を適切に実施する こと。	45	-	▲ 45	-	廃止	当初目的を達成したため、25年度限りで廃止。なお、中 央合同庁舎第5号館の維持管理は、管理官庁である厚生 労働省が実施主体であるため、入居官庁である環境省と しては必要な協力を行っている。	大臣官房会計課	一般会計	(項) 環境保全施設整備費 (大事項) 環境保全施設整備に必要な経費	197	最終実施年度		○	
行政事業レビュー対象 計		188,890	654,389	507,191		一般会計	122,883	153,360	30,477	▲ 1,123										
行政事業レビュー対象外 計		1,000	1,000	931		東日本大震災復興特別会計	-	-	-	-										
合 計		49,388	48,582	38,011		エネルギー対策特別会計	76,839	136,359	59,521	▲ 1,455										
		1,900	1,900	1,100		電源開発促進動定	1,410	2,694	1,284	-										
		61,655	62,164	61,449		一般会計	83,697	145,165	61,469											
		2,313	2,313	2,216		東日本大震災復興特別会計	-	-	-	-										
		52	52	32		エネルギー対策特別会計	138	381	243											
		250,546	716,553	568,640		電源開発促進動定	18	22	4											
		3,313	3,313	3,147		一般会計	206,580	298,525	91,945											
		49,441	48,635	38,043		東日本大震災復興特別会計	-	-	-	-										
		1,900	1,900	1,100		エネルギー対策特別会計	76,976	136,740	59,764											
						電源開発促進動定	1,428	2,716	1,288											

注1. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。

注2. 「反映内容」欄の「廃止」、「段階的廃止」、「縮減」、「執行等改善」及び「現状通り」の考え方については、次のとおりである。  
「廃止」：行政事業レビューの点検の結果、事業を廃止し平成26年度予算概算要求において予算要求していないもの。(行政事業レビュー点検以前に平成24年度末までに廃止されたものは含まない。) □  
「段階的廃止」：行政事業レビューの点検の結果、明確な廃止年限を決定するとともに平成26年度予算概算要求の金額に反映はあるものの、予算要求をしているもの。  
「縮減」：行政事業レビューの点検の結果、何らかの見直しが行われ平成26年度予算概算要求の金額に反映を行うもの。□  
「執行等改善」：行政事業レビューの点検の結果、平成26年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、執行等の改善を行うもの。(概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。「今後検討」や「～に向けて努める」などのようなものについては含まない。) □ □  
「現状通り」：行政事業レビューの点検の結果、平成26年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点が無かったもの。(廃止、段階的廃止、縮減及び執行等改善以外のもの。)

注3. 「外部有識者チェック対象」欄の「前年度新規」、「最終実施年度」、「その他」は、下記のそれぞれの基準に基づき、外部有識者の点検対象事業として選定されたものであることを示している(行政事業レビュー実施要領4(3)を参照)。  
「前年度新規」：前年度に新規に開始したもの。  
「最終実施年度」：当該年度が事業の最終実施年度又は最終目標年度に当たるなど、翌年度予算の概算要求に向けて事業の継続の是非等を判断する必要があるもの。  
「その他」：上記の基準には該当しないが、行政事業レビュー推進チームが選定したもの。

注4. 「補助金」「委託調査」「基金」欄の「○」は、下記のそれぞれに該当することを示している。  
「委託調査」：委託調査を実施しているもの。  
「補助金等」：「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」第2条に規定する補助金等を交付しているもの(行政事業レビューシートの「実施方法」欄の記載とは必ずしも一致しない)。  
「基金」：補助金や出資金により造成された特定の基金(地方公共団体への補助金等により造成された基金を除く)を活用し、特定の事業を実施しているもの。



平成25年度新規事業

環境省

(単位：百万円)

事業番号	事業名	平成25年度当初予算額	行政事業レビュー推進チームの所見(概要)	平成26年度要求額	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年レビューシート番号	委託調査	補助金等	基金
施策名：1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制												
新25-001	グリーンビルディング普及促進に向けたCO2削減評価基盤整備事業	850		850		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25-019	○		
新25-002	地球温暖化影響の理解及び国民に向けたライフスタイル変革の促進運動事業	600		499		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25-021	○		
新25-003	地域循環型バイオガスシステム構築モデル事業(農水省連携事業)	500		1,500		総合環境政策局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25-039	○		
新25-004	住民参加による低炭素都市形成計画策定モデル事業	220		220		総合環境政策局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25-040	○		
新25-005	国立公園核心地域等における低炭素化促進事業	400		-		自然環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25-048	○		
新25-006	地域低炭素投資促進ファンド創設事業	2,100		8,500		総合環境政策局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25追加-015		○	○
新25-007	低炭素価値向上に向けた社会システム構築支援基金	7,600		12,500		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新24-021、 新24-026、 新24-028、 新24-030、 新25-020、 新25-026、 新25-029、 新25-034、 新25-036		○	○
新25-008	廃棄物発電の高度化支援事業	90		102		廃棄物・リサイクル対策部	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25-035	○		
新25-009	短期寿命気候汚染物質削減に関する国際パートナーシップ拠出金関連業務	303		303		地球環境局 水・大気環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25-024	○	○	
新25-010	木材利用推進・省エネ省CO2削減実証事業(農林水産省連携事業)	100		100		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25-025	○		
新25-011	木質バイオマスエネルギーを活用したモデル地域づくり推進事業(農林水産省連携事業)	1,200		1,800		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25-028	○		
新25-012	地熱開発加速化支援・基盤整備事業	250		-		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25-032	○		
新25-013	再生可能エネルギー導入拡大に向けた系統整備等調査事業	300		-		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25追加-016	○		
新25-014	CO2削減対策強化誘導型技術開発・実証事業	3,300		4,800		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25追加-017	○	○	
新25-015	エネルギー起源CO2排出削減技術評価・検証事業費	2,580		5,000		地球環境局 総合環境政策局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項)エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項)温暖化対策に必要な経費	新25-033、 新25-038	○		

事業番号	事業名	平成25年度当初予算額	行政事業レビュー推進チームの所見(概要)	平成26年度要求額	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年レビューシート番号	委託調査	補助金等	基金
施策名：1-4 市場メカニズム等を活用した海外における地球温暖化対策の推進												
新25-016	アジアの低炭素社会実現のためのJCM大規模形成支援事業	1,102		2,200		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	新25追加-013	○		
施策名：3-1 大気環境の保全(酸性雨・黄砂対策を含む)												
新25-017	放射性物質による一般環境汚染に係る基準等調査検討費	36		36		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	新25-003	○		
施策名：3-3 水環境の保全(海洋環境の保全を含む)												
新25-018	水環境の危機管理・リスク管理推進事業	93		83		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	新25追加-002	○		
新25-019	我が国の優れた水処理技術の海外展開支援	73		153		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	新25追加-001	○		
施策名：4-4 産業廃棄物対策(排出抑制・リサイクル・適正処理等)												
新25-020	製造業者と連携した循環産業形成支援事業	60		32		廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	新25追加-005	○		
施策名：4-5 廃棄物の不法投棄の防止等												
新25-021	使用済電子機器等に係る輸出入の適正化事業費	8		36		廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	新25-005	○		
施策名：5-1 基盤的施策の実施及び国際的取組												
新25-022	アジア保護地域イニシアティブ構築推進事業	96		33		自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	新25-008	○		
新25-023	東北支援・日仏文化交流事業費	14		30		自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	新25-009	○		
施策名：5-2 自然環境の保全・再生												
新25-024	生物多様性及び生態系サービスに関する科学政策プラットフォーム推進費	36		30		自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	新25-011	○		
新25-025	日本の自然を活かした地域活性化推進事業	495		-		自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	新25追加-006	○	○	
新25-026	山岳環境保全対策事業	105		103		自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	新25追加-007	○	○	
新25-027	生物多様性保全回復施設整備交付金事業	100		100		自然環境局	一般会計	(項) 環境保全施設整備費 (大事項) 環境保全施設整備に必要な経費	新25追加-008		○	
施策名：5-5 自然とのふれあいの推進												
	日本の自然を活かした地域活性化推進事業【再掲】					自然環境局						
施策名：6-1 環境リスクの評価												
新25-028	化学物質緊急安全点検調査費	100		479	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」389	環境保健部	一般会計	(項) 化学物質対策推進費 (大事項) 化学物質対策の推進に必要な経費	新25追加-009	○		
施策名：6-2 環境リスクの管理												

(単位：百万円)

事業番号	事業名	平成25年度 当初予算額	行政事業レビュー推進チームの所見 (概要)	平成26年度 要求額	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成24年レビュー シート番号	委託 調査	補助 金等	基金
	化学物質緊急安全点検調査費【再掲】					環境保健部						
施策名：6-3 国際協調による取組												
	化学物質緊急安全点検調査費【再掲】					環境保健部						
施策名：8-4 環境教育・環境学習の推進												
新25-029	地域活性化を担う環境保全活動の協働取組推進事業	100		200	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」200 地域活性化に向けた協働取組の加速化事業に名称変更	総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	新25追加-010	○		
新25-030	持続可能な地域づくりを担う人材育成事業	183		183		総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	新25追加-011	○		
施策名：9-1 環境基本計画の効果的实施												
新25-031	持続可能な社会実現のためのトップダウン型政策形成事業	20		-		総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に関する調査・研究・技術開発に必要な経費	新25-017	○		
施策名：9-3 環境問題に関する調査・研究・技術開発												
新25-032	自然模倣技術・システムによる環境技術開発推進事業	10		10		総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境問題に関する調査・研究・技術開発に必要な経費	新25-018	○		
施策名：10-3 放射線に係る一般住民の健康管理・健康不安対策												
新25-033	放射線被ばくによる健康影響調査等事業費	10		-		環境保健部	エネルギー対策特別会計電源開発促進勘定	(項) 原子力安全規制対策費 (大事項) 原子力の安全規制対策に必要な経費	新25-053	○		
合 計		1,529	一般会計	1,508								
		21,494	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	38,373								
		10	" 電源開発促進勘定	-								

平成26年度新規要求事業

環境省

(単位：百万円)

事業番号	事業名	行政事業レビュー推進チームの所見 (概要)	平成26年度 要求額	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	委託 調査	補助 金等	基金
施策名：1-1 地球温暖化対策の計画的な推進による低炭素社会づくり										
0001	気候変動に強靱な低炭素社会構築専門家世界ネットワーク事業		120		地球環境局	一般会計	(項) 地球温暖化対策推進費 (大事項) 地球温暖化対策の推進に必要な経費	○		
施策名：1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制										
0002	CCSによるゼロカーボン電力導入促進事業（一部経済産業省連携事業）		1,243		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		
0003	海底下CCS審査のための海洋環境把握等調査事業		230		水・大気環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		
0004	未来のあるべき社会・ライフスタイルを創造する技術イノベーション事業		600		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		
0005	地方公共団体実行計画を核とした地域の低炭素化基盤整備事業		82		総合環境政策局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		
0006	地域主導による再生可能エネルギー等導入事業化支援事業		1,500		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○	○	
0007	地域主導による先導的「低炭素・循環・自然共生社会」創出事業		4,960		総合環境政策局 自然環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費		○	
0008	地熱・地中熱等の利用による低炭素社会推進事業		2,000		地球環境局 水・大気環境局 自然環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費		○	
0009	地域の未利用資源等を活用した社会システムイノベーション推進事業		3,000		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費		○	
0010	地域主体の草の根低炭素社会推進活動支援事業		370		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○	○	
0011	航空分野の低炭素化促進事業（国土交通省連携事業）		1,002		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費		○	
0012	”一足飛び”型発展の実現に向けた資金支援 基金/A DB 拠出金		9,000		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費		○	○
0013	国連持続可能な消費と生産10年枠組み計画基金への拠出による国際的な民生部門対策		308		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○	○	
0014	自立・分散型低炭素エネルギー社会構築推進事業		750		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費		○	
0015	バイオ燃料利用体制確立促進事業		1,207		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		
0016	地産地消費バイオ燃料普及拡大事業（農林水産省連携事業）		120		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		
0017	廃棄物埋立処分場等への太陽光発電導入促進事業		250		廃棄物・リサイクル対策部	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○	○	
0018	潮流発電技術実用化推進事業（経済産業省連携事業）		600		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		

(単位：百万円)

事業番号	事業名	行政事業レビュー推進チームの所見 (概要)	平成26年度 要求額	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	委託 調査	補助 金等	基金
0019	離島の低炭素地域づくり推進事業		3,100		総合環境政策局 地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費		○	
0020	エコチューニングビジネスモデル確立事業		200		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		
0021	低炭素社会の実現に向けた中長期的温室効果ガス排出削減工程検討及びボトルネック解消等調査費		499		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		
0022	先進技術を利用した省エネ型自然冷媒機器等普及促進事業(一部国土交通省・経済産業省連携事業)		6,246	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」1,200	地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○	○	
0023	農業水利施設省エネルギーシステム導入推進モデル事業(農林水産省連携事業)		1,100		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		
0024	漁港の省エネ化実証事業(農林水産省連携事業)		1,222		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費		○	
0025	モーダルシフト・輸送効率化による低炭素型静脈物流促進事業(国土交通省連携事業)		400		廃棄物・リサイクル対策部	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費		○	
0026	低炭素交通システム構築事業(国土交通省・警察庁連携事業)		2,320		水・大気環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○	○	
0027	低炭素ライフスタイルイノベーションサポート推進事業		600		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費		○	
施策名：1-4 市場メカニズムを活用した海外における地球温暖化対策の推進										
0028	気候技術センター・ネットワーク(CTCN)事業との連携推進		82		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費		○	
0029	二国間クレジット制度(JCM)推進のためのMRV等関連する技術高度化事業		3,150	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」3,150	地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		
0030	途上国向け低炭素技術イノベーション創出事業		2,000		地球環境局	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○	○	
0031	循環産業の国際展開に係る海外でのCO2削減に向けたF/Sや実証支援事業		150		廃棄物・リサイクル対策部	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	(項) エネルギー需給構造高度化対策費 (大事項) 温暖化対策に必要な経費	○		
施策名：3-3 水環境の保全(海洋環境の保全を含む)										
0032	国連大学拠出金(低炭素型水環境改善システム研究事業)		90		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費		○	
0033	放射性物質による水質汚濁状況の常時監視		128		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	○		
0034	硝酸性窒素に関する地域総合対策制度推進費		8		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	○		
施策名：4-2 各種リサイクル法の円滑な施行によるリサイクル等の推進										
0035	沖縄県の在日米軍基地廃棄物を活用した循環資源のリサイクル推進方策検討調査		5		水・大気環境局	一般会計	(項) 大気・水・土壌環境等保全費 (大事項) 大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	○		
施策名：4-3 一般廃棄物対策(排出抑制・リサイクル・適正処理等)										

(単位：百万円)

事業番号	事業名	行政事業レビュー推進チームの所見 (概要)	平成26年度 要求額	備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	委託 調査	補助 金等	基金
0036	巨大災害に備えた廃棄物分野における方策検討業務		260	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」260	廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	○		
施策名：4-4 産業廃棄物対策（排出抑制・リサイクル・適正処理等）										
0037	水銀条約の批准に必要な環境上適正な水銀廃棄物処理体制の整備等事業		49		廃棄物・リサイクル対策部	一般会計	(項) 廃棄物・リサイクル対策推進費 (大事項) 廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	○		
施策名：5-2 自然環境の保全・再生										
0038	日本の国立公園と世界遺産を活かした地域活性化推進費		1,012	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」1,012	自然環境局	一般会計	(項) 生物多様性保全等推進費 (大事項) 生物多様性の保全等の推進に必要な経費	○	○	
施策名：8-4 環境教育・環境学習の推進										
0039	持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議		104		総合環境政策局	一般会計	(項) 環境・経済・社会の統合的向上費 (大事項) 環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	○		
施策名：9-1 環境基本計画の効果的実施										
0040	「低炭素・循環・自然共生」を達成する持続可能な社会の実現に向けたライフスタイル検討・実証等事業		20		総合環境政策局	一般会計	(項) 環境政策基盤整備費 (大事項) 環境政策基盤整備等に必要な経費	○		
施策名：10-3 放射線に係る一般住民の健康管理・健康不安対策										
0041	原子力災害影響調査等交付金		902	要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」633,383	環境保健部	エネルギー対策特別会計電源開発促進勘定	(項) 原子力安全規制対策費 (大事項) 原子力の安全規制対策に必要な経費		○	
施策名：いずれの施策にも関連しないもの										
0042	使用調整計画に伴う中央合同庁舎第5号館間仕切り等工事		36		大臣官房会計課	一般会計	(項) 環境保全施設整備費 (大事項) 環境保全施設整備に必要な経費	○		
0043	科学技術イノベーション創造推進費		994		総合環境政策局	一般会計	(項) 科学技術イノベーション創造推進費 (大事項) 科学技術イノベーション創造に必要な経費			
合 計		一般会計	2,825							
		エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	48,291							
		“ 電源開発促進勘定	902							

公開プロセス結果の平成26年度予算概算要求への反映状況

(単位：百万円)

事業番号	事業名	平成24年度 補正後予算額	平成24年度		公開プロセス		平成25年度 当初予算額 A	平成26年度 要求額 B	差引き B-A=C	Cのうち 反映額	反映内容	備考
			執行可能額	執行額	評価結果	とりまとめコメント(概要)						
042	海底下CCS実施のための海洋調査事業	270	270	269	事業全体の抜本的改善及び事業内容の改善	・本事業では、評価が3:3に分かれたことから両論併記する。 ・事業は、苫小牧に絞った方がよいのではないかと。 ・経産省のプロジェクトの基礎調査・データを活用すべき。事業を存続させるのかも含めて、縮小・効率化を図るべき。 ・そもそも独立性や重複の検討が十分にされていない。実施箇所の選定も含めて事業のやり方を精密に検証し抜本的に改善すべき。 ・申請側と許可側とで独立性を重視して、同じ調査であっても別途行うべき。	230	-	▲ 230	▲ 230	廃止	・平成25年度は、当初北九州沖と苫小牧沖の2海域で調査実施予定だったが、実証試験が実施される苫小牧沖のみで調査を実施することとし、当該年度をもって本事業を廃止する。
205	生物多様性保全活動支援事業	211	211	189	事業全体の抜本的改善	・地方に任せては事業を実施することが出来ない理由を明確にすべき。 ・改善をした上で事業を続けてもいいという意見が3票あったことを付記した上で「事業全体の抜本的改善」とする。	191	127	▲ 65	▲ 65	縮減	委託事業を廃止し、交付金のメニューも法律に基づき実施する事業のうち、国が優先的に対策すべきものに限って予算要求を行うこととする。
254	化学物質環境実態調査費	261	261	245	事業内容の改善	・要望物質を絞り込む判断基準を明確にすべき。 ・一者応札に工夫の余地がないか改善すべき。	312	326	14	-	執行等改善	関係部署から出された調査要望物質の中から、実際に調査を実施する物質への絞り込みを行うにあたっての、明確な選定基準に係る検討を行い、年度末を目途に当該基準を作成する予定。また、1者応札を回避するための方策として、入札条件の緩和や公告期間を延長するなど工夫を図る。
合計		742	742	703			733	452	▲ 281	▲ 294		

注1. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。

注2. 「反映内容」欄の「廃止」、「段階的廃止」、「縮減」、「執行等改善」及び「現状通り」の考え方については、次のとおりである。

「廃止」：行政事業レビューの点検の結果、事業を廃止し平成26年度予算概算要求において予算要求していないもの。(行政事業レビュー点検以前に平成24年度末までに廃止されたものは含まない。) □

「段階的廃止」：行政事業レビューの点検の結果、明確な廃止年限を決定するとともに平成26年度予算概算要求の金額に反映はあるものの、予算要求をしているもの。

「縮減」：行政事業レビューの点検の結果、何らかの見直しが行われ平成26年度予算概算要求の金額に反映を行うもの。□

「執行等改善」：行政事業レビューの点検の結果、平成26年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、執行等の改善を行うもの。(概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。「今後検討」や「～に向けて努める」などのようなものについては含まない。) □ □

「現状通り」：行政事業レビューの点検の結果、平成26年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点が無かったもの。(廃止、段階的廃止、縮減及び執行等改善以外のもの。)

行政事業レビュー点検結果の平成26年度予算概算要求への反映状況（集計表）

（単位：事業、百万円）

所管	一般会計 + 特別会計							一般会計											特別会計													
	平成24年度 実施事業数	「廃止」		「見直し」		「執行等 改善」 事業数	平成24年度 実施事業数	「廃止」		「見直し」				「廃止」「見直し」計		「執行等 改善」 事業数	(参考) 26年度 要求額	平成24年度 実施事業数	「廃止」		「見直し」				「廃止」「見直し」計		「執行等 改善」 事業数	(参考) 26年度 要求額				
		事業数	反映額	事業数	反映額			事業数	反映額	事業数	反映額	「段階的廃止」		「縮減」					事業数	反映額	事業数	反映額	事業数	反映額	「段階的廃止」				「縮減」		事業数	反映額
												事業数	反映額	事業数	反映額										事業数	反映額			事業数	反映額		
環境省	336	29	▲557	88	▲2,021	20	290	21	▲280	86	▲843	-	-	86	▲843	107	▲1,123	13	298,525	46	8	▲277	2	▲1,178	1	▲178	1	▲1,000	10	▲1,455	7	139,456

注1. 「行政事業レビュー対象事業数」は、平成24年度に実施した事業数であり、平成25年度から開始された事業（平成25年度新規事業）及び平成26年度予算概算要求において新規に要求する事業（平成26年度新規要求事業）は含まれない。

注2. 「廃止」、「段階的廃止」、「縮減」及び「執行等改善」の考え方については、次のとおりである。

「廃止」：行政事業レビューの点検の結果、事業を廃止し平成26年度予算概算要求において予算要求していないもの。（行政事業レビュー点検以前に平成24年度末までに廃止されたものは含まない。）□

「段階的廃止」：行政事業レビューの点検の結果、明確な廃止年限を決定するとともに平成26年度予算概算要求の金額に反映はあるものの、予算要求をしているもの。

「縮減」：行政事業レビューの点検の結果、何らかの見直しが行われ平成26年度予算概算要求の金額に反映を行うもの。□

「執行等改善」：行政事業レビューの点検の結果、平成26年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、執行等の改善を行うもの。（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。「今後検討」や「～に向けて努める」などのようなものについては含まない。）□ □

注3. 事業によっては、一般会計と特別会計の両会計から構成されているものがあり、一般会計と特別会計のそれぞれの事業数を合計した数が「一般会計+特別会計」欄の事業数と合わない場合がある。

注4. 「(参考)26年度要求額」は、行政事業レビューシートの作成・公表の対象となる事業（平成24年度実施事業、平成25年度新規事業、平成26年度新規要求事業）の要求合計額である。